

1241

大藏省

達

○第一號 (二月十五日)

出納局預ケ金本年二月限相廢止候條此旨相達候事
但現在金還納順序ノ義ハ出納局長ヨリ可及通達候事

○第二號 (二月十六日)

(本文ハ諸稅監查員提攜印章紛失ノ件略ス)

○第三號 (二月二十三日)

(本文ハ諸稅監查員提攜印章紛失ノ件略ス)

○第四號 (二月二十五日)

(本文ハ諸稅監查員提攜印章紛失ノ件略ス)

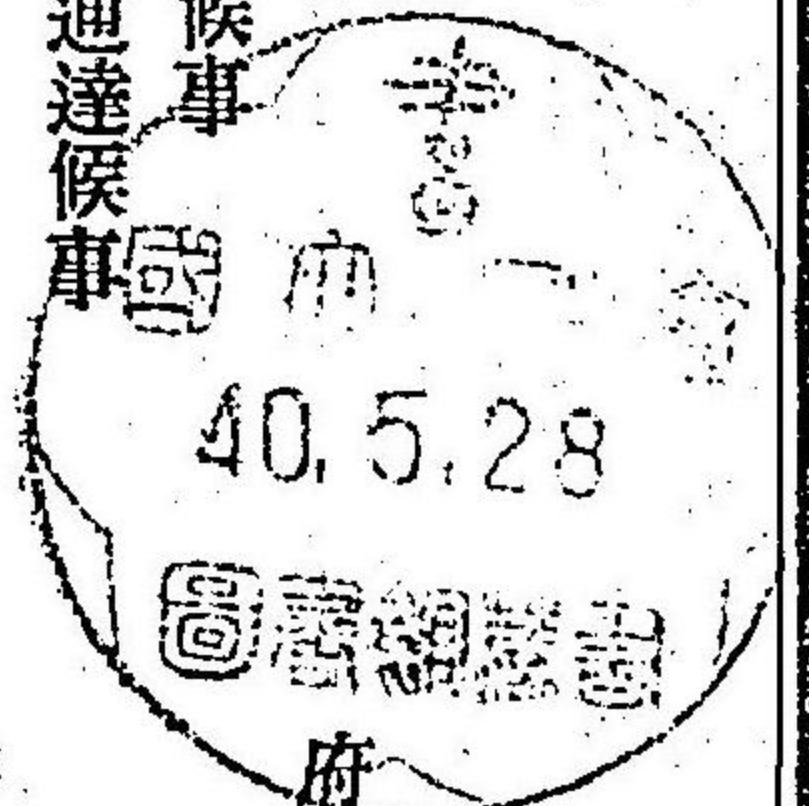
○第五號 (二月二十六日 農商務卿連署)

明治十五年十月第四十號ヲ以テ相達候郵便爲換過超金振換順序之義左之通り改正來ル三月一日ヨリ施行可致候此旨相達候事

振換順序

第一 郵便爲換過超金ハ驛遞局之通知ヲ得テ第一書式ノ證書ヲ製シ該金額其廳下ノ國庫金取扱所又ハ大藏省爲換方ヘ預ケ入ヘシ

第二 國庫金取扱所又ハ大藏省爲換方ニ於テハ現金領收之上其證書ヘ領收ノ證印ヲ捺シ返付スヘクニ付右證書ヲ領收セハ直ニ第二書式ノ如ク出納局ヘ電報シ且其證書ヲ驛遞局ヘ送致スヘシ



警視廳 府縣 沖繩縣

警視廳 府縣 沖繩縣

警視廳 府縣 沖繩縣

府 縣 沖繩縣 函館 札幌 根室 釧路 青森 岩手 秋田 山形 宮城 福島 茨城 栃木 群馬 埼玉 千葉 東京 神奈川 新潟 富山 石川 福井 山梨 長野 岐阜 愛知 三重 滋賀 京都 大阪 兵庫 奈良 和歌山 徳島 香川 愛媛 高松 岡山 広島 山口 徳島 香川 愛媛 高松 岡山 広島 山口

明治十七年一月 大藏省 達 第一號 第二號 第三號 第四號 第五號

五二

二十年三月十七日
改定二十三年大藏
省訓令第十五號ヲ
以テ更定
十九年大藏省第五
號達ヲ以テ出納局
ヲ金庫局ト改ム

+25-74

第壹書式(用紙適宜 四寸五分 橫三寸三分)

第二書式

國庫金取扱所又預リ濟證印
ハ大藏省爲換方

一金何程
但郵便爲換過超金

右現金何月何日何地國庫金取扱所又ハ大藏省爲
換方へ相預ケ納付候也

年號月日

府縣長官氏名印

郵便爲換過超金 10000 Y 1000 Y
此略語エカ

國庫金取扱所又ハ(大藏省爲換方)へ(預ケ濟)

此略語コク

此略語カワ

此略語アミ

二十一年大藏省訓令第三十六號ニ依リ消滅

○第六號 (二月二十九日)
皇城建築ニ付獻金之儀從來臨時雜收入へ編入候處十五年度ヨリ國庫中別途金ノ一部ヲ別置納入候條此旨相達候事

府 縣
府縣 東京府 大阪府 府ヲ除ク

○第七號 (二月一日)
捐傷紙幣交換ノ儀其府縣ヨリ銀行又ハ爲換方等へ申付爲取扱候儀ハ總テ本年二月限相廢止候此旨相達候事

府縣 東京府 大阪府 府ヲ除ク

○第八號 (二月一日)
但捐札交換元現在金還納ノ儀ハ追テ出納局長ヨリ可及通達候事
捐傷紙幣交換ノ儀本年三月一日ヨリ各地國庫金取扱所及大藏省爲換方ニ於テ爲取扱候條管下人民ヨリ直ニ同所へ持參引換候様無洩可及告示此旨相達候事

府縣 東京府 大阪府 府ヲ除ク

二十年大藏省令第二號參看

○第九號 (二月二日)

(本文ハ諸稅監査員提攜印章紛失ノ件略ス)

警視廳 府縣 沖繩縣 府ヲ除ク

○第十號 (二月九日)

明治十六年六月第四拾貳號ヲ以テ烟草舊長印紙及ヒ拾錢印紙還納ノ儀相達置候處該印紙取纏メ方左之通相心得來ル三月十五日マテニ府縣廳差立東京淺草米廩構内租稅局印紙事務取扱所ニ宛テ送付スヘシ

府縣 沖繩兵庫愛知靜岡ノ四縣ヲ除ク

一還納スヘキ印紙ハ各種枚數及ヒ封包個數ヲ詳記シタル目錄ヲ添付スヘシ

一前項印紙中當初下附ノ封包ヲ破滅セシ端數ノ分ハ取調主任貳名以上立會各種適宜ノ枚數ニ封滅シ封緘ノ要部ニ捺印ノ上更ニ其枚數及ヒ官氏名ヲ表記スヘシ

府縣 沖繩縣 府ヲ除ク

○第十一號 (二月九日)

諸稅則違犯者處刑ノ頭末報告必用候條各稅目限リ區分シ犯名罰科金員等別紙雜形ニ倣ヒ取調明治十六年度分ヨリ毎年九月十五日限リ其廳差立租稅局へ報告可致此旨相達候事(別紙略ス)

府縣 沖繩縣 府ヲ除ク

但所犯前年度ニ屬スル分ハ區分記載シ且本年度ニシテ本文期日ニ至リ處分未タ了セサル分ハ該犯名人員ノミ申出候儀ト心得ヘシ

滋賀及沿海府縣

○第十二號 (三月十二日)

客年第四拾五號公布海員雇入手數料ハ歲入科目中「海外旅券其他免許手數料」へ編入送納候儀ト心得ヘシ此旨相達候事

府縣 沖繩縣 府ヲ除ク

○第十三號 (三月二十三日)

一客年十二月第四十二號ヲ以酢元ニ供スル酒類課稅ノ儀布告相成候ニ付テハ右酒類ニ係ル造石稅表

府縣 沖繩縣 府ヲ除ク

十八年大藏省令第十七號達ニ依リ消滅

明治十七年二月 大藏省 達 第九號 第十號 第十一號 第十二號 第十三號

租 稅 局 長 宛

府 縣

十八年大藏省第二十六號達ニ依リ消滅

○第十六號 (三月一日)

明治十二年乙第六號達府縣委託勸業資本金精算書ノ儀十六年度以降ハ左ノ雛形ニ照準年度後ニケ月以内ニ申報可致此旨更ニ相達候事

但實地使用ノ景況書相添候儀ハ従前ノ通り心得ヘシ

△用紙美濃界紙

(△印ハ米書)

△米穀有之向ハ此雛形ニ準シ別帳ニ調製差出スヘシ

明治何年度某縣 委託勸業資本金收支精算報告

一金 元 高

内

金 金

此公債證書額面

△内

△金

△或ハ

△外

△金

△此公債證書額面

△本年度ニ於テ増ス

△本年度ニ於テ減ス

此譯

金

内

金 金

此公債證書額面

金

内

金 金 金

前年度ヨリ越高

貸下金利息收入

第壹號元金何程ニ對スル何年何月ヨリ何月迄何ヶ月分何割ノ利息
第貳號元金何程ニ對スル何年何月ヨリ何月迄何ヶ月分何割ノ利息
第何號云々

何々益金

何々賣却代

舊公債證書額面何程ニ屬スル賦金

何公債證書何程ニ對スル利金

何公債證書何程當籤差増金

何公債證書何程賣却益金

支拂高

何々費

明治十七年三月 大藏省 達 第十六號 (府縣委託勸業資本金精算書雛形)

相達候事(雜形事)

○第二十號 (三月二十七日)

府縣 沖繩 函館 札 根室 四縣 除

明治十六年六月當省達第三拾六號船稅取扱心得書中左ノ通訂正ス

二十二年大藏省訓令第五十六號ヲ以テ第七條削除

第三條中該船舶ノ艙外部側面トアルヲ艙外部後面ニ改ム
第七條 船舶ノ内其船體ノ構造若クハ網具ノ裝置等西洋形ニ摸擬セシモハハ總テ西洋形船ニ準シテ課稅スヘシ

右相達候事

○第二十一號 (四月二日)

府縣 東京 府 沖繩 縣 除

今般第五號布告ヲ以テ本年四月一日以降訴訟用野紙規則廢セラレ候ニ付賣捌人へ拂下立需用者ニ於テ購求不用ノ野紙ハ此際一時買上府縣廳郡區役所現在高共取纏メ明細仕譯表相添へ租稅局へ還納スヘシ尤現品ノ儀ハ追テ主務局ヨリ何分及照會候迄留置キ預リ證書ヲ以テ一ト先還納ノ手續ヲ了シ候儀ト可相心得此旨相達候事

但買上方ハ三十日以内適宜日數ヲ定メ管下へ布達シ右日限後十五日以内ニ整理還納スヘシ

○第二十二號 (四月五日)

府 縣

明治十三年乙第壹號達各廳爲換方^{地方稅爲換}抵當公債證書價格未項へ左ノ通追加候條此旨相達候事

○第二十三號 (四月二十二日)

府 縣

中山道鐵道公債證書 百圓ニ付 價格九拾圓
凡公債證書亡失ニ關スル告示ハ急速ヲ要スルモノニ付本年四月第四拾八號告示ニ據リ亡失ノ届出アルハ其取扱手續左ノ通之ヲ定ム

二十一年勅令第七十三號ニ依リ消滅

公債證書亡失ニ關スル取扱手續

第一條 他管廳所轄ノ證書亡失ノ届出アルハ本管廳所轄ノ證書同一ノ取扱ヲ以テ該届出ヲ受理シ其旨速ニ管内へ告示シ詳細書ヲ以テ同時ニ大藏省へ届出且證書所轄廳へ通知スヘシ

第二條 前條ノ場合ニ在リテ證書所轄廳ヨリ亡失地ノ管廳へ證書ノ送達書已ニ到達シアレハ所持人ノ届書ヲ該送達書ニ照シ第一條ノ手續ヲ爲スヘシ

第三條 證書所轄廳ノ送達書未タ亡失地ノ管廳へ到達セシテ證書ノ種類記號番號金高枚數及ヒ記名等證明シ難キハ届出人ヨリ實際取引授受ノ證據物或ハ手記等ノ如キ書類ヲ提出セシメ左ニ掲載スル各項ニ據リテ篤ト取引相違ナキモノト認定シ得ル證憑アルモノハ第一條ノ手續ヲ爲スヘシ

一 證書ノ所轄廳
二 證書ノ種類記號番號金高枚數
三 前記名者ノ氏名族籍住所
四 讓渡賣渡等ニ關スル取引授受ノ證據物若シハ證據物無之トキハ其年月日並授受取引ノ場所及ヒ因由

五 利賦札截斷現金交換濟之分何年何月渡リ迄ノ分界

第四條 證書所轄廳へ往復セサレハ證書ノ種類記號番號金高枚數及ヒ記名等證明シ難キハ直ニ證書所轄廳へ照會シ確報ヲ得テ第一條ノ手續ヲ爲スヘシ

第五條 無記名公債證書亡失シタルキモ亦第一條ノ如ク管内へ告示ヲ爲シ大藏省へ届出ヘシ

右相達候事

○第二十四號 (四月二十四日)

府縣 函館 縣 沖繩 縣 札 根室 縣 除

明治十七年四月 大藏省 達 第二十三號 第二十四號

右相達候事

○第二十四號 (四月二十四日)

府縣 函館 縣 沖繩 縣 札 根室 縣 除

明治十七年四月 大藏省 達 第二十三號 第二十四號

二十二年法律第三十二號ニ依リ消滅

第八十六號達ニ依
リ消滅

官有ノ水面ヲ埋立テ開墾ヲ爲サントスルモノハ該埋立ヲ竣成シ民有地ニ編入ノ處分ヲ經タル上地
租條例ニ定ムル所ノ開墾額下年期ヲ附與候儀ト可相心得此旨相達候事 府 縣

○第二十五號 (四月二十五日)
客年第九號公達第三條第二項ニ係ル費用之儀ニ付同年十二月第七拾八號ヲ以テ相達候次第モ有
之候處整理上都合有之別ニ豫算帳不及差出候條其時々請求可致此旨更ニ相達候事 府 縣

○第二十六號 (四月二十六日)
明治五年第九號百八拾五號及同九年第四號公布ニ據リ租稅未納者身代限處分濟追徴スヘキ金額ハ自
今棄捐ス此旨相達候事 府 縣

但諸印紙賣捌人ニ係ル未納金ハ此限ニ非ス
○第二十七號 (四月二十九日)
警察費國庫下渡金ノ殘餘ハ明治十五年內務省乙第貳拾三號達ノ通り翌年度ノ下渡金ヘ差繼クヘキ
答ニ付殘餘アルキハ客年當省第三拾九號達書式ニ準シ届出翌年度末期請求額ノ内ハ差繼候儀ト心
得ヘシ此旨相達候事 府 縣

但本文屆書ハ本年度以降可差出儀ト相心得尤殘餘無之節モ同様届出ヘシ
○第二十八號 (四月二十九日)
警視廳 府 縣

○第二十九號 (五月九日)
本年四月第九號布達印紙類賣捌規程取扱手續左ノ通心得ヘシ
第一項 印紙類ハ府縣長官ノ名印ヲ以テ租稅局長ニ宛テ之ヲ請求スヘシ
第二項 印紙類賣捌看板ニハ住所姓名番號ヲ記シ從前ノ書式ニ倣ヒ調製ノ上之ヲ下付スヘシ二種

十八年大藏省第十
九號達ヲ以テ改正

府 縣 沖繩縣
警視廳 府 縣 沖繩縣
府 縣 沖繩縣
府 縣 沖繩縣

第五十號達ヲ以テ
第一項ヲ加ヘ第九項
トナシ以下順次繰
下

類以上賣捌クモノハ各種類ヲ一枚ニ併記スルモ妨ケナシ
第三項 印紙賣捌人改姓名轉居ノ節ハ其旨郡區役所ニ申出サセ看板ニ記載シアル住所姓名ノ書換
ヲ請ハシムヘシ但燒失等ノ節ハ其事由ヲ詳記シ更ニ看板ノ下渡ヲ請ハシムヘシ
第四項 印紙賣捌人休業スルキハ規程第十條ニ準據シ賣捌看板ヲ返納セシムヘシ
第五項 府知事縣令ハ規程第二條ニ據リ印紙賣捌人員ヲ定ムルニハ從來賣捌方ノ摸樣等ニ據リ需
用者ニ差支ナキ様之ヲ定ムヘシ
第六項 印紙賣捌人員増減ハ一ヶ年ヲ二期ニ分チ別紙雜形ニ倣ヒ増減表ヲ調製シ七月二十日限り
差立租稅局ヘ送付スヘシ
第七項 規程第八條ノ但書ニ據リ延納ヲ許可スルトキハ其抵當ト爲スヘキ公債證書ノ價格ハ明治
十二年乙第壹號當省達ニ據テ之ヲ定ムヘシ
但延納印紙ノ代金及上納期限ヲ記シ其時々租稅局出張所ニ通牒スヘシ
第八項 印紙類代金延納ヲ許可シタルキハ別紙上納受書雜形ニ倣ヒ證書ヲ差出サシムヘシ
第九項 印紙賣捌手数料ハ即納延納トモ印紙代金上納ノ節之ヲ下渡スヘシ
第十項 規程第十條ニ據リ返納セシ印紙中代金既納ノモノアルトキハ左ノ區別ニ從ヒ其代金ヲ返
付スヘシ
但返納セシ印紙代金ニ對スル手数料ハ其節之ヲ返納セシムヘシ
一代金納付ト印紙返納ト其時日同年度ニ係ルモノハ所在租稅局出張所ヘ照會シ該年度收入金ノ
内ヨリ返付シ而シテ稅表皆濟帳トモ其員數ヲ除却スヘシ
一代金納付ト印紙返納ト其時日年度ヲ異ニスルキハ別途還付ノ儀當省ヘ稟申シ稅表皆濟帳トモ
除去ニ及ハス其返納印紙ハ受拂計算表ニ一書ヲ設ケテ元請ニ立ツヘシ

第七十號達ヲ以テ
一項ヲ加ヘ第十三
項ヲ繰下ケ第十四
項トナス

第五十號達ヲ以テ
増減改正

第十一項 規程第十二條ノ損傷又ハ汚染印紙交換ノ際上納セシ代金百分ノ五ノ金額及第十項但書
ニ據リ返納セル手數料ノ内最前下渡セシ時ト年度ヲ異ニスルモノハ雜收入ニ編入納付スヘシ
第十二項 印紙賣捌人ハ帳簿ヲ製シ各種類ヲ區別シ印紙賣捌高ヲ記載シ置カシムヘシ
但煙草印紙ハ別ニ成規アルヲ以テ此限ニアラス
右相達候事

用紙美濃

明治何年分印紙賣捌人員增減表

郡區名	受恩典者		非恩典者	計	何府	
	即納ノ者	延納ノ者			前期ニ對スル増員	前期ニ對スル減員
何郡	何人	何人	何人	何人		
何區	何人	何人	何人	何人		
計						

右之通ニ候也

年 月 日

租稅局長宛

長官名印

上納受書雛形

第五十四號達ヲ以テ但書追加

印紙賣捌代金上納御受書

一印紙代金何圓

内譯 印紙ノ種類及枚數ヲ掲記スヘシ

右印紙代金ノ儀ハ來月 日無相違上納可任因之右代金ニ對シ別紙廉書ノ公債證書ヲ抵當トシテ
差出申候若シ上納期日ニ不納候トキハ該公債證書御賣拂ノ上印紙代金御差引御徵收相成聊異議無
之且印紙類ハ保護可致ハ勿論萬一水火盜難等有之候トモ印紙代金ハ急度上納可致候此段御受申上
候也

年 月 日

國區町番地

賣捌人

某 印

右戶長

某 印

他人記名ノ公債證書ヲ借受抵當トスルト
キハ其記名者ノ連署ヲ要スヘシ戶長同斷

府知事縣令殿

公債證書廉書

何枚

一何種類公債證書

此金高何圓

内譯

何印何號何番何枚此金高何圓

右之通相違無之候也

明治十七年五月 大藏省 達 第二十九號

一 收支現計書第三葉經費ノ部借方金額桁ニ一桁ヲ増シ本月戻入高ノ下へ貸方ノ書式ニ準シ戻入高ヲ各科目ニ分チテ記載スルヲ改ム

一同上貸方差引殘高中假拂高ノ座ヲ删除ス

一 收支現計書第四葉貸方還納高ノ座ニ在ル傳票番號ハ納證番號ト改ム

一 現計書及報告書中改正ノ書式ニ抵觸スル廉々ハ都テ右各項ニ準シテ改正スルモノトス

明治十五年八月廿九日大藏省第廿九號達 記簿組織模本中改正ノ廉々左ノ如シ

一 雜收入内譯簿假納ノ座經費内譯簿假出金ノ座及雜收入豫算殘高表中假納金經費豫算殘高表中假出金ノ二廉ヲ删除ス

一 日記簿第三葉赤字ノ但書拾壹字ヲ删除ス同業及雜收入内譯簿大藏省^{勘定}ノ座ニアル納付金ハ之ヲ大藏省へ送付スルト同時ニ該座ノ借方ニ記入シテ上納證書ノ番號ヲ附記シ傳票番號ハ別ニ其扣簿ヲ設ケテ記入スルモノトス

一 雜收入内譯簿雜收入金ノ座ニアル出納局へ假納ヲ大藏省へ送付ト改ム

一 諸費ノ假出アルヒハ本拂ト均シク直チニ當該科目ノ借方ニ記入シ過剩返納又ハ未決算翌年度繰越等アルトキハ之ヲ其貸方ニ記入シ而シテ該員額ハ現行ノ書式ニ據リ扣除ヲナスモノトス

○ 第四十一號 (六月十九日) 府縣^{函館縣神戶縣札幌縣} 縣根室縣ヲ除ク

國稅收納順序及同附錄別紙之通相定候條此旨相達候事

但明治十四年當省乙第拾號同第貳拾五號達ハ自今廢止ス

(別紙)

國稅金收納順序

第一條 國稅金ハ郡區長ニ於テ每納期其納額ヲ各町村納額元帳ニ登記シ納期限^{地租ハ納期初十五日}以前ニ於テ左記第一號ノ如ク甲乙乙接續セル納稅切符ヲ製シ其納金額及納期限ヲ該切符へ記入シ第

十九年附令第三號
大藏省令第四號
ニ依リ消滅

一 號甲納稅切符へ一印ノ如ク郡區役所ノ印ヲ捺シ且元帳金額ト割印シ之ヲ戶長ニ達スルモノトス

但各町村ニ戶長ヲ置サル地方ハ郡區長ニオイテ第二條以下ノ手續ヲ爲スヘシ

第二條 戶長ハ郡區長ヨリ納稅切符ヲ得レハ其町村一人別帳ニ據リ租稅金ヲ徵收シ第一號乙納稅切符へ二印ノ如ク調印シ之ニ徵收セル現金ヲ添ヘ國庫金取扱所^{省爲換方}ヘ預ケ入ルモノトス

但納期限前ニ集リタル金額ハ第二號切符ヲ製シ何ケ度ニモ國庫金取扱所^{省爲換方}ヘ相預ケ預リノ證印ヲ得其都度郡區役所へ上納シ納期限ニ至リ第一號切符へ第三號ノ如ク記載シ本文ノ順序ヲ爲スヘシ

第三條 國庫金取扱所^{省爲換方}ハ第一號乙納稅切符へ三印及四印ノ證印割印ヲ捺シ戶長へ渡スヘキニ付戶長ハ甲納稅切符へ五印ノ如ク調印シ郡區長へ上納スルモノトス

第四條 郡區長ハ戶長ヨリ上納セル甲乙納稅切符金額ト納稅元帳トヲ照査シ皆納又ハ内納ノ金額ヲ元帳へ記入シ而シテ第一號甲納稅切符へ六印ノ如ク捺印シタル後甲乙ヲ分截シ乙ハ郡區役所ニ留メ甲ハ戶長ニ付與シ以テ租稅皆納ノ證トスルモノトス

但第二號納稅切符ヲ以テ納ムルモノハ其時郡區長名印ノ領收證書ヲ付與スヘシ

第五條 地券證印稅新規營業稅ノ類及ヒ其時時收入ノ諸稅等ニシテ甲乙接續切符ヲ用ヒ難キモノハ戶長ニ於テ一稅毎ニ第二號ノ如ク納稅切符ヲ製シ國庫金取扱所^{省爲換方}ヘ預ケ入レ其時郡區長へ上納スルモノトス

但本人ヨリ直ニ管廳若クハ郡區役所へ上納スルモノハ第二號納稅切符ヲ用ヒ本人ノ姓名ヲ記シ捺印スヘシ

第六條 郡區長ハ第一條納稅切符ヲ戶長へ達シタルトキハ第四號ノ如ク納額調書ヲ製シ收稅長へ報告スヘシ尤其納額ニ増減ヲ生スルトキハ其時時之ヲ追報スルモノトス

但管廳ヨリ納額ヲ達スルモノハ報告ノ限ニアラス

第七條 收稅長ハ各租稅毎納期ノ納額ヲ第五號ノ如ク調製シ各租稅トモ納期限迄ニ該地差立主稅官長ニ申報スルモノトス

但納額ニ増減ヲ生シタルトキハ其時時之ヲ追報スヘシ

第八條 郡區長ハ一旬日間領收セル租稅金ヲ取纏メ三日以内ニ第六號ノ如ク上納證書ヲ製シ之ヲ收稅長ニ送付スルモノトス

第九條 收稅長ハ郡區長ヨリ上納證書ヲ得タル日ヨリ三日以内ニ第七號ノ如ク領收證書ヲ製シ之ヲ郡區長ヘ送付スルモノトス

第十條 收稅長ハ其領收セル稅金ヲ一旬日毎ニ取纏メ其翌日ヨリ七日以内ニ第八號九號ノ如ク上納證書及預ケ金上納濟否證書ヲ製シ之ニ國庫金取扱所又ハ大藏省ヨリ差出シタル一旬合計書一旬預リタル稅金ヲ添ヘ主稅官長ニ納付スルモノトス

第十一條 收稅長ハ上納濟ニ係ル納稅切符ヲ取束テ領收濟ノ證トシテ該切符ノ左肩ヲ斜斷シ其合計金員及枚數ヲ付箋シ國庫金取扱所又ハ大藏省ニ送付スルモノトス

第十二條 國庫金取扱所又ハ大藏省ハ收稅長ヨリ納稅切符ヲ得レハ之ニ對スル受取書ヲ差出シ而シテ預リ金元帳ト照查シ若シ切符不足スル歟或ハ金額突合ハサルモノアル時ハ其金額稅名預入年月日及納人ノ住所姓名ヲ詳記シ速ニ收稅長ニ報告シ收稅長ハ此報告ヲ得テ以テ完結ノ手續ヲ爲スモノトス

第十三條 收稅長ハ第十號ノ如ク收納報告書ヲ製シ各租稅毎納期限後四十五日以内ニ主稅官長ニ申報スルモノトス

但收納申報後増減ヲ生スルトキハ其時々之ヲ追報スヘシ

第十四條 郡區長ハ各租稅皆濟期限後三ヶ月以内ニ於テ第十一號ノ如ク皆濟報告書ヲ製シテ收稅

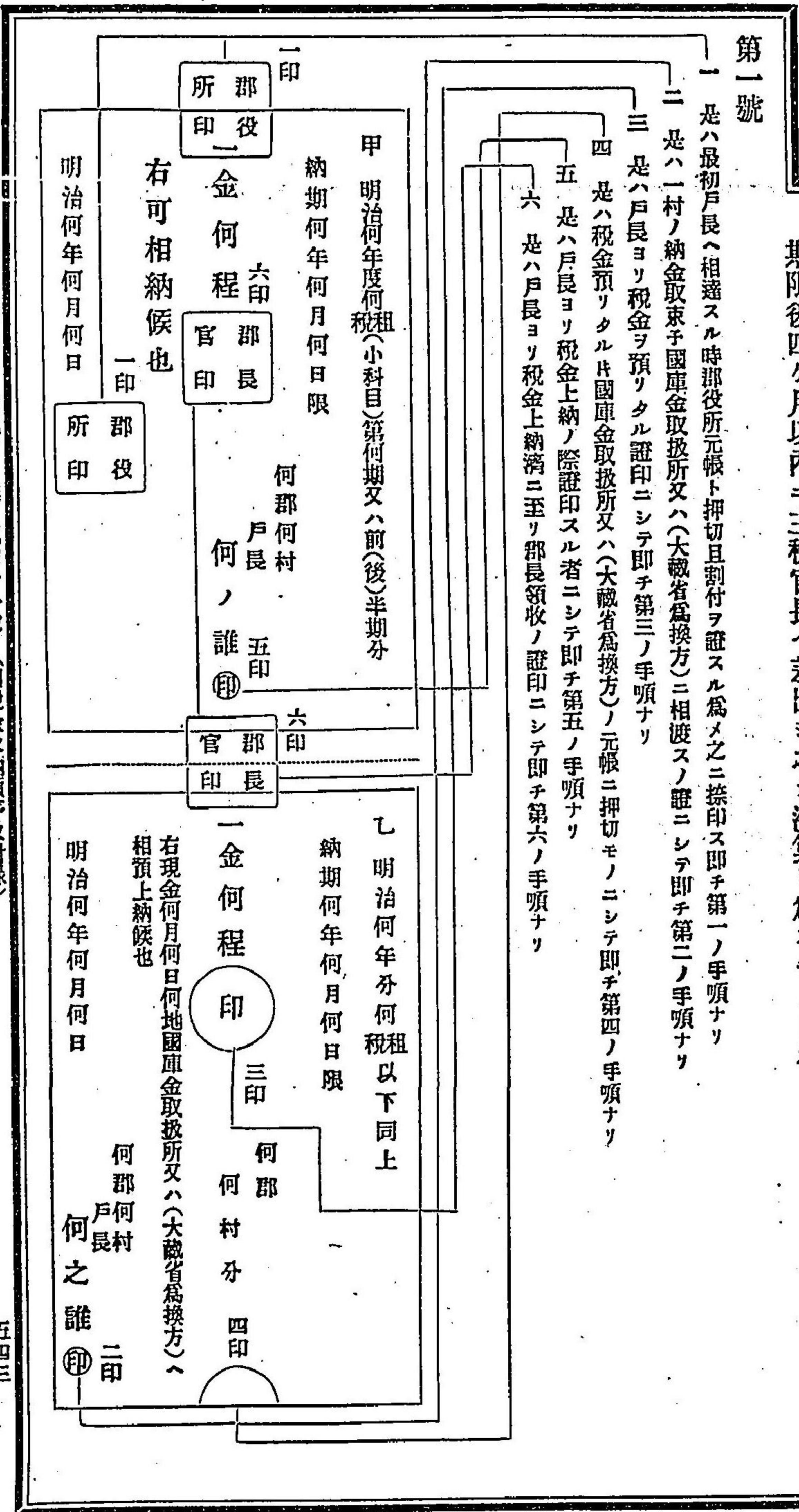
十八年大藏省第三十三號達ヲ以テ但書刪除

第一號

- 一 是ハ最初戶長へ相違スル時郡役所元帳ト押切且割付ヲ證スル爲メ之ニ捺印ス即チ第一ノ手頃ナリ
- 二 是ハ一村ノ納金取束テ國庫金取扱所又ハ(大藏省爲換方)ニ相渡スノ證ニシテ即チ第二ノ手頃ナリ
- 三 是ハ戶長ヨリ稅金ヲ預リタル證印ニシテ即チ第三ノ手頃ナリ
- 四 是ハ稅金預リタル國庫金取扱所又ハ(大藏省爲換方)ノ元帳ニ押切モノニシテ即チ第四ノ手頃ナリ
- 五 是ハ戶長ヨリ稅金上納ノ際證印スル者ニシテ即チ第五ノ手頃ナリ
- 六 是ハ戶長ヨリ稅金上納濟ニ至リ郡長領收ノ證印ニシテ即チ第六ノ手頃ナリ

長ニ差出シ之カ決算ヲ爲スモノトス

第十五條 收稅長ハ前條報告ヲ得テ第十二號ノ如ク皆濟帳ヲ調製シ其長官ノ認印ヲ得テ各稅皆濟期限後四ヶ月以内ニ主稅官長ヘ差出シ之カ決算ヲ爲スモノトス



第二號

用紙ハ適宜寸法 縦四寸五分 横三寸三分

明治何年分

何租 (小科目) 第何期又ハ前(後)半期

一金何程 印

何郡 何村分

又ハ 何郡何村

何ノ誰分

右現金何月何日何地國庫金取扱所又ハ(大藏省) 爲換方)預リ)證印

何郡何村

戸長

何之誰 印

年月日

第三號

(乙納稅切符)

國庫金取扱所又ハ(大藏省) 爲換方)預リ)證印

明治何年度 何租

納期何年何月何日限

何郡 何村分

一金百圓

第四號

(用紙美濃梓紙)

(大科目限リ別紙ニ製スヘシ)

明治何年度

表面

内 金九拾五圓

金五圓 印

裏面ノ通納済

印

右現金何月何日何地國庫金取扱所又ハ(大藏省) 爲換方)預リ)證印

何郡何村

戸長

何之誰 印

年月日

裏面

金五拾圓

何月何日納

金貳拾圓

何月何日納

金貳拾五圓

何月何日納

小以金九拾五圓

納額調書

一金何程 何租(小科目)第何期
 一金何程 何租(前)同(第何期)
 一金何程 何租(前)同(前(后)半期)
 合金何程
 右納額申報候也
 年月日

縣府收稅長宛

郡(區)長姓名印

(増減追報ヲ此式ニ準ス)

第五號 (用紙美濃梓野紙)

明治何年度

(大科目限リ別紙ニ調製スヘシ)

納額調書

第何號 第何期又ハ前(后)半期
 一金何程 何租(大科目)

内

金何程

金何程

右申報候也

年月日

主稅官長宛

縣府收稅長姓名印

第六號 (用紙美濃梓野紙)

(小科目限リ別紙ニ調製スヘシ)

證

第何號

一金何程

但明治何年度何租第何期或ハ前(後)半期稼續(新規)又ハ時時收入
 右申報候也
 年月日

郡(區)長姓名印

縣府收稅長宛

第七號

花紋

第何號(管廳番號)

第何號(郡區上納證番號)

一金何程

但明治何年度何租(小科目)第何期或ハ前(後)半期稼續
 (新規)又ハ時時收入
 右領收候也

年月日

郡(區)長宛

縣府收稅長姓名印

第八號 (用紙美濃梓野紙)

(大科目限リ別紙ニ關製スヘシ)

第何號

證

一金何程

第何號上納濟否調之内
明治何年度分何租

内譯

金何程

第何期又ハ新規前(后)半期

内 金何程

何租(小科目)

金何程

何租(小科目)

金何程

何税(小科目)時時收入ノ分

右納候也

年月日

縣府收稅長姓名印

主稅官長宛

第九號 (用紙美濃梓野紙)

何年何月何旬分

又ハ(國庫金取扱所 預ケ金上納濟否調)

第何號

一金何程

一金何程

前旬ヨリ越高
何所國庫金取扱所(大藏省爲換方)

十八年大藏省第三
十三號達ヲ以テ第
十號書式改正

(旬日ノ異ナリタル合計書ハ別項ニ掲クヘシ)

何年何月何旬分合計書何枚

内 金何程

何年度 (合計書ヨリ記入ス)

計金何程

内 金何程

此度上納ノ分

内 金何程

何年度

殘金何程

納稅切符領收未濟上納殘金

右之通候也

年月日

縣府收稅長姓名印

主稅官長宛

第十號 (用紙美濃梓野紙)

(大科目限リ別紙ニ關製スヘシ)

明治何年度

收納申報書

第何號

高金何程

一金何程

内 金何程

第何期又ハ前(后)半期

金何程

何租(大科目)

内 金何程

何租(小科目)

明治十七年六月 大藏省 達 第四十一號 (國稅金收納順序及附錄)

外金何程 內

金何程

金何程

右之通候也
年月日

主稅官長宛

第拾壹號 (用紙美濃梓紙)
明治何年度何租皆濟報告書

高金何程 一金何程 內

金何程 金何程 內

外金何程 內

金何程

何租(小科目)
但何々(事故詳細)ニ付何年何月何日付官報ノ發算申之分

何租(小科目)
但何々(事故詳細)ニ付何年何月何日付一日勘定除却ノ發算申之分

縣收稅長姓名印

何租(大科目)
何租(小科目)
何租(小科目)

官損及勘定除却之分

何々(事故詳細記載)ニ付官報

第拾二號

右者何區明治何年度何租皆濟書面之通候也
年月日

縣收稅長宛

郡(區)長姓名印

表

紙

明治何年度何租皆濟帳

何 縣府

〔料紙勘定帳用紙但改削塗抹ヲ禁ス〕

內 金何程 內 金何程

何租(小科目)
何租(小科目)
何々(事故詳細記載)ニ付勘定除却

何租(小科目)
何租(小科目)

高金何程 認印 一金何程 內

金何程

何租(大科目)
何租(小科目)

明治十七年六月 大藏省 達 第四十一號 (國稅金稅納領序及附錄)

五五一

明治何年分何租(小科目)第何期又ハ前後半年分
 納期何年何月何日限
 高金百圓ノ内
 金九拾圓
 何月何日納濟
 何郡何村誰分
 一金拾圓印
 何月何日不納處分濟追徴ノ分
 右現金何月何日何所國庫金取扱所又ハ(大藏省爲換方)へ相預上
 納候也
 年月日
 何郡長何ノ誰印

第二號

明治何年
何税不納領帳

何 區郡

此帳簿ハ各租納期ヲ過キ不納金額ヲ掲クルモノナリ
 公賣處分等ニテ不納金額ヲ徵收セシトキハ金員ノ傍へ何月何日處分濟收入ト記入ス
 若シ處分濟ノ上不納金額ニ不足ヲ生セシトキハ内書ニ徵收ノ員額ヲ掲ケ其下へ何月何日處分濟
 收入ト記入シ差引不足ノ金員ヲ傍へ掲ケ其姓名事由等ヲ但書ニ詳記ス

一金何程

納稅切符印下割印

何 區郡
何村誰
何之誰

十八年大藏省第三
十三號達ヲ以テ第
三號書式改正

但何々(事由記載)
何月何日處分中(或ハ濟)收入
第三號 (用紙美濃繪紙)

明治何年度分

一金何程

何租稅(科賦入目)第何期

是ハ何々(事故詳細記載)ニ付成規ノ通り處分候處代價不納金額ニ充タヌ又ハ買受望人ナク
 又ハ公賣代價不相當ニ付該財產官沒或ハ官損可相成分

一金何程

何租稅(前同)時后半年期又ハ
時時收入分

是ハ何々(前同)ニ付成規ノ通處分候處賦課ノ財產無之官損可相成分
 是ハ何々(前同)ニ付一旦勘定除却可相成分

一金何程

何租稅(前同)時后半年期又ハ
時時收入分

合金何程
右之通候也

郡(區)長姓名印

府收稅長宛

府縣 函館縣 沖繩縣 札幌
根室縣 除ク

○第四十二號 (六月十九日)

國稅金誤納還付及更正手續別紙之通相定候條此旨相達候事

(別紙)

國稅金誤納還付及更正手續

第一條 國庫金取扱所又ハ大藏ニ租稅金額ケ入ノ後誤納アリテ還付及更正ヲ要スルトキハ郡區長

十九年關令第三號
及大藏省令第四號
ニ依リ消滅

受取人 何郡長何之誰		乙 右ハ誤納ニ付現在預リ金ノ内ヲ以還付致スヘク此旨通知候也 年月日 府 縣 收 稅 長 姓 名 印 何所國庫金 取扱所又ハ(大藏省爲換方)宛 郡區長	
第一金何程 何郡長何之誰		丙 右誤納金還付候條此切符ト交換可相渡候也 年月日 府 縣 收 稅 長 姓 名 印 何所國庫金取扱所又ハ(大藏省爲換方)宛	
第何號 一 金何程	第何號 一 金何程	納稅切符 領收濟	何郡長何之誰渡

第三號 (用紙美濃梓紙)
 誤納還附金請取証
 第何號
 一 金何程
 第何號上納濟否調ノ内

第五十一號達ヲ以テ第何號以下十字ヲ刪除

但明治何年度何租(小科目)第何期或ハ前(後)半期稼續(新規)又ハ時々收入
 右請取候也
 年月日
 縣 府 收 稅 長 宛
 郡(區)長姓名印

第四號
 縣ノ押印ハ國庫金取扱所又ハ(大藏省爲換方)ニテ消印

一 金何程 內 金何程 改 金何程 右現金	何郡何村 何之誰分 何月何日下戻 何郡何村 戶長 何之誰
-----------------------------------	---

第五號 (用紙美濃梓紙)
 明治何年度何租誤納還附金請取証
 第何號
 (大科目限リ別通ニ願ヌヘシ)

明治十七年六月 大藏省 達 第四十二號 (國稅金還納還付更正手續)

五五九

役所現在高共取廻メ明細仕譯表相添ヘ主稅局ヘ還納スヘシ尤界紙ノ儀ハ追テ主務局ヨリ何分及照會候迄留置預リ證書ヲ以テ一ト先還納ノ手續ヲ了シ候儀ト可相心得此旨相達候事

但買上方ハ二十日已内適宜日數ヲ定メ管下ヘ布達シ右日限後十五日已内ニ整理還納スヘシ

○第四十五號 (六月二十日) 府縣 函館 室蘭 釧路 網走 根室 釧路 函館 室蘭 釧路 網走 根室

警察費國庫下渡金交付方ノ儀ニ付今内務省乙第貳拾八號達ノ趣有之候ニ付テハ十五年十月當省第三拾五號達ニ據リ可差出右下渡金決算報告書並本年四月同上第貳拾七號達該殘餘金翌年度ヘ差繼有無届出ノ件共十七年度以降當省ヘ不及差出候條此旨相達候事

○第四十六號 (六月二十四日) 府縣

租稅不納者財產公賣處分濟報告表ノ儀客年十月第六拾六號ヲ以テ相達候處右表式左ノ通訂正候條每稅每一期取廻納期後五十日以内ニ主稅官長ヘ報告可致此旨相達候事(表式略ス)

但シ公賣處分決行セシ分ナキ時ハ其旨報告スヘシ

○第四十七號 (六月二十六日) 府縣 沖繩 縣

十六年度國稅徵收費中印紙類賣捌手数料ノ小科目ヲ廢シ更ニ鑑札類諸費 鑑札製造費 看板製造費 印紙類諸費 賣捌手数料 運搬費 貳小科目ヲ設ケ右ニ係ル諸費ハ該科目ニ編入決算整理可致此旨相達候事

○第四十八號 (六月二十七日) 府縣

官國幣社幣帛神饌料及ヒ國幣社例幣帛料仕拂殘金ノ儀ハ自今社入金ヘ可組込此旨相達候事

○第四十九號 (六月三十日) 府縣 沖繩 縣

一 本年(五月)第拾貳號布達證券印紙並手形用紙等ノ受拂計算表及稅表ハ別紙雜形ニ倣ヒ調製七月二十日限差立主稅局ヘ送附スヘシ(別紙略ス)

十八年大藏省第十七號達ニ依リ消滅

第七十一號達第十八年大藏省第六十五號達第七十四號達ニ依リ消滅

但本年六月以前ニ下附セシ新印紙並手形用紙等ハ七月以後ヘ編入候義ト心得ヘシ
一 明治十四年(九月)當省乙第貳拾六號達定式供用券狀用紙受拂明細書雜形同十六年(四月)第貳拾號達煙草稅則取扱心得書中第三號雜形同年(五月)第貳拾四號達中賣藥印紙受拂計算表本年(三月)第拾九號達訴訟用印紙受拂計算表雜形別紙ノ通更正候條明治十七年度前半期分ヨリ右ニ照準調製主稅局ヘ送附スヘシ(別紙略ス)

一 煙草印紙稅表及賣藥印紙稅表雜形未段中央ノ縱線ヲ削除シ標目ヲ稅金計ト改ム

右相達候事

○第五十號 (七月四日) 府縣 沖繩 縣

當省本年(五月)第貳拾九號達印紙類賣捌規程取扱手續中第八項ノ次ヘ左ノ一項ヲ追加シ之ヲ第九項トナシ以下順次繰下且印紙賣捌人員増減表雜形左表之通改正候條此旨相達候事

但此達到達以前既ニ延納ヲ許可セシモノニテ十六年度決算ニ差支フルモノハ勘定除却ノ手續ヲナスヘシ

第九項 印紙類代金ノ延納ヲ許可スルニ其印紙並代金ハ印紙ヲ下渡セシ時期ノ受拂計算表及稅表ヘ編入スヘキモノトス故ニ會計年度ノ終末ニ臨ミ延納ヲ請願スルモノアルニ其期限稅金決算ニ差支ヘサル様許可スヘシ

用紙美濃 (増減ノ區別ハ増ヲ黒字ニ減ヲ赤字ニシ又其欄内計ノ區ヘハ各郡區ノ増減ヲ差引セシ員數ヲ記スヘシ)

郡類	明治何年	從何月	印紙類賣捌人員	増減表	何	縣府	年
區分	規程第一條同第三條ノ受恩典者	受恩典者	非恩典者	合	計	前期ニ比較	増減

十八年大藏省第十七號達ニ依リ消滅

十八年大藏省第二
號達ヲ以テ但恐更
正
十八年大藏省第七
十號達參看

へ報告スヘシ

一 豫算上決定シタル費額例規ニ照シ流用ノ承認ヲ請フキハ明治十二年當省乙第拾五號達書式ニ準
據シ且細科目ニ細節ヲ付シ其事由ヲ詳記シタル仕譯書ヲ添フヘシ

但細科目ノ費額ヲ流用シタルキハ細節ヲ付シタル仕譯書ヲ以テ毎二ヶ月主稅局へ報告スヘシ

一 豫算金ハ一般ノ例規ニ依リ年額ヲ四分シ 東京府ハ主稅局ヨリ交付スヘシ

一 徵稅費ノ實費額ハ別紙地號書式ニ照準實費支拂表ヲ調製シ毎年九月三十日限其廳差立主稅局へ
報告スヘシ

但十六年度國稅徵收費モ本項ニ準シ報告スヘシ

一 決算報告書式及差出期限ハ追テ達スヘシ

一 前六項ノ外收支現計書及報告書等差出方ハ一般ノ例規ニ依ルヘシ

右相達候事

(別紙)

天號

明治何年度
徵稅費豫算額分賦表

何
縣

第一表

何年度本廳員及費額表

何 措	何年度本廳員及費額表			分 掌	官 等 人 員 俸 給 計 分	掌 官 等 人 員 俸 給 計 合 金
	何 國	何 區	何 郡			
何 國	何 區	何 郡	何 措	分 掌	官 等 人 員 俸 給 計 分	掌 官 等 人 員 俸 給 計 合 金

第二表

何年度中何々派出員及費額表

何 國	何 區	何 郡	派出部 遣		官 等 人 員 延 月 數 俸 給 計 分	巡 回 及 旅 滯 在 雜 給 廳 費 合 金
			自 何 月 何 日	至 何 月 何 日		
何 國	何 區	何 郡	自 何 月 何 日	至 何 月 何 日	官 等 人 員 延 月 數 俸 給 計 分	巡 回 及 旅 滯 在 雜 給 廳 費 合 金

種類	分年	區名		年	賦	延納地租額	年割	
		郡	區				末	一ヶ年
災	何年	何郡	何區	何年	何ヶ年			
	何年	何郡	何區	何年	何ヶ年			
罹	何年	何郡	何區	何年	何ヶ年			
	何年	何郡	何區	何年	何ヶ年			
改正	何年	何郡	何區	何年	何ヶ年			
	何年	何郡	何區	何年	何ヶ年			
整理	何年	何郡	何區	何年	何ヶ年			
	何年	何郡	何區	何年	何ヶ年			
中假	何年	何郡	何區	何年	何ヶ年			
	何年	何郡	何區	何年	何ヶ年			
納不	何年	何郡	何區	何年	何ヶ年			
	何年	何郡	何區	何年	何ヶ年			
足追	何年	何郡	何區	何年	何ヶ年			
	何年	何郡	何區	何年	何ヶ年			
徵金	何年	何郡	何區	何年	何ヶ年			
	何年	何郡	何區	何年	何ヶ年			

右ハ何年度(會計年)年賦延納金表ニ於テ加除スヘキ異動金額書面ノ通候也
 年月日 主稅官長宛 收稅長名印

○第五十六號 (七月二十五日) 府縣沖經縣
 地租表地租増減表追加地租表免租地反別表地券證印稅表地租年賦延納金表十七年分ヨリ別紙様式
 之通相定ム(別紙様式)

十八年大藏省第四
 十九號第七十四號
 達ニ依リ消滅

十九年大藏省訓令
 第三十三號ヲ以テ
 廢止

右相達候事

府 縣

○第五十七號 (七月二十八日)

租稅金ノ内官損及勘定除却ノ分追納取扱順序左ノ通相定ム

但明治十年^十乙第四拾三號同十一年^六乙第三拾三號同年^{十一}乙第五拾九號達及十一年^二乙第

七號達第七項但書ハ自今廢止ス

右相達候事

一 租稅ノ内事故有之官損及ヒ勘定除却ニ係ル金額ハ租稅皆濟帳外書ニ記載決算スヘシ

一 皆濟帳外書ニ記載シタル金額後年追納ニ係ルモノハ都テ「年度後追納」ノ名義ヲ以テ郡區長ニ於

テ甲號書式ノ如ク上納證ニ記載シ收稅長ニ送納スヘシ

一 稅目ノ廢セラレタルモノヲ追納スルルハ舊稅追納トシテ送納スヘシ

一 收稅長ニ於テハ前條領收濟ノ金額一旬日毎ニ取纏メ乙號書式ノ如ク上納證ニ記載シ主稅官長ニ

送納スヘシ

一 前條納濟ノ金額年度後追納ハ其年度ノ本稅ヘ合算シ舊稅追納ハ該科目ヲ以テ皆濟帳ヘ記載シ一

周年度會計分取纏メ丙丁號書式ノ如ク毎稅目任譯書ヲ製シ七月三十一日以内主稅官長ヘ差出ス

ヘシ

一 皆濟帳外書ニ記載シタル不納者他管ヘ移住送籍候節ハ不納ニ係ル書類ヲ取纏メ其管廳ヘ引繼ヲ

ナシ同時ニ主稅官長ヘ届出而シテ其金額後年追徵シタルルハ引繼ヲ受ケタル管廳ニ於テ前條ノ

手續ニヨリ整理スヘシ

甲號 用紙美濃梓界紙

證

明治十七年七月 大藏省 達 第五十七號

五七五

十八年大藏省第七
 十九號達ヲ以テ文
 中改正

第何號

一金何程

但何税(小科目)年度後追納年度(徵收セ)任上可相成分

(舊税追納ヲ上納スルキハ
年度後ヲ舊税ニ作ルヘシ)

内

金何程

何年度分

是ハ何々事故ニテ勘定除却金何程ノ分(或ハ内)何々ニ付追納

金何程

何年度分

是ハ何々事故ニテ決算後ニ至リ不納金ヲ發見セシ金何程ノ分(或ハ内)追納

金何程

何年度分

是ハ何々

右納候也

年 月 日

郡(區)長姓名印

縣收稅長宛

乙號 用紙美濃梓界紙

證

第何號

一金何程

但年度後追納何年度(徵收セ)任上可相成分

内

第何號上納濟否謂之内何税(大科目)

(舊税追納ヲ上納スルキハ
年度後ヲ舊税ニ作ルヘシ)

金何程

内

金何程

何年度分(不納ニ屬セシ)

是ハ何々事故ニテ勘定除却金何程ノ分(或ハ内)何々ニ付追納

金何程

何年度分

是ハ何年何月何日上申何年何月何日第何號御指令何々事故ニテ決算後發見不納金何程

ノ分(或ハ内)

金何程

何税

内

金何程

何年度分

是ハ何々

金何程

何年度分

是ハ何々

右納候也

年 月 日

縣收稅長姓名印

丙號

用紙勘定帳用紙

明治何年度

表

紙

式

何税年度后追納仕譯書

縣收稅長姓名

一金	何稅(大科目)
內	何稅(小科目)
金何程	何稅(以下同)
金何程	何稅
金何程	免稅
右者何縣何稅(大科目)年度後追納何年度(徵收セ)	仕上可相成分書面之通候也
年 月 日	縣府 收稅長姓名印
主稅官長宛	
丁號	
用紙勘定帳用紙	
明治何年度	
表	
式書紙	
舊稅追納仕譯書	縣府 收稅長姓名
內	
金何程	何稅(舊稅名)
金何程	何稅
金何程	何稅
右者何縣舊稅追納何年度(徵收セ)	仕上可相成分書面之通候也
年 月 日	縣府 收稅長姓名印
主稅官長宛	

第六十六號達
一號達ニ依リ消滅

府縣 沖繩縣

○第五十八號 (七月三十日)
租稅豫算決算調理順序別冊ノ通相定

但明治十三年一月當省乙第七號達ハ自今廢止ス別冊ハ追テ主稅局ヨリ配賦スヘシ(別冊等ス)

府 縣

十八年大藏省第四
十九號達ニ依リ消滅

○第五十九號 (八月十二日)
地租條例第四條ニ掲グル公立學校地及鄉村社地免租ノ儀ハ自今處分濟ノ上其事由ヲ具シ每三ヶ月分取經メ翌月十日限り届出ヘシ

府 縣

○第六十號 (八月十三日)
本年第五拾壹號布告ヲ以テ證券印稅規則改正相成候ニ付右検査規程左ノ通相定

證券印稅検査規程

- 第一項 府縣收稅官吏ハ明治十七年第五拾壹號布告證券印稅規則第八條ニ記載セル證書帳簿ノ検査ヲ行フヘシ
- 第二項 検査ヲ分テ二ト爲シ一ヲ定期検査トシ一ヲ臨時検査トス
- 第三項 定期検査ハ毎年四五六ノ三ヶ月間ニ於テ之ヲ行ヒ臨時検査ハ該検査ヲ必要トスル場合ニ於テ之ヲ行フヘシ
- 第四項 検査員ヲ派遣スルニハ府縣管内ヲ數部ニ區畫シ每部其擔當員二名以上ヲ定ムヘシ
- 第五項 検査員ハ其擔當部内ノ商況戸數及路程ノ遠近ニ應シ一町村若クハ數町村ヲ以テ一區トシ區内ノ便宜ヲ量リ検査場ヲ設クヘシ

二十二年大藏省訓
令第三十三號參看

合 計									
總 計									
右及報告候也									
年 月 日									
主税官長宛									
何縣收税長姓名印									

十九年開令第三號
大藏省令第四號ニ
依リ消滅

○第六十一號 (八月十三日)

明治十六年一月當省第壹號達自今廢止候條渾テ從前ノ通り取計フヘシ

右相達候事

○第六十二號 (八月二十六日)

本年當省第四拾四號證券印界紙買上方達書制註手数料ヲノ下(引去ル)ノ三字ヲ(返納セシム)ノ
五字ニ更正ス

右相達候事

○第六十三號 (八月三十日)

本年當省第四拾壹號達國稅收納順序ニ屬スル郡區役所及戶長役場諸帳簿式別冊ノ通相定メ明治八
年當省乙第八拾五號達ハ自今廢止ス

但記帳手續及諸帳簿式ハ主税局ヨリ送付スヘシ

右相達候事

○第六十四號 (八月三日)

明治十三年十一月當省乙第三拾九號ヲ以テ酒造稅則取扱心得書相達候處爾後該稅則改正追加相成候
ニ付右取扱心得書別冊之通改正候條本年十月一日ヨリ之ニ照準シ取扱ヘシ

十八年大藏省第六
十五號達參看

府縣
函館沖繩札根
室ノ四縣ヲ除ク

但シ別冊ハ主税局ヨリ送付スヘシ

右相達候事

(別冊)

酒造稅則取扱心得書

第一款 營業免許

第一項 免許鑑札ハ豫メ授與スヘキ員數ヲ見積リ主税局へ申出之ヲ受取置クヘシ

第二項 免許鑑札記載方ハ第一號雛形ノ如シ

第三項 酒造場ハ倉庫ノ棟數ト製酒ノ種類トヲ問ハス都テ其一區域ヲ以テ一ヶ所トシ免許鑑札ヲ
授與スヘシ

但一區域外ノ倉庫建物ト雖檢査濟ノ酒類又ハ酒造用諸器械ヲ藏置スルニ止ルモノハ酒造場ノ
附屬トスルコトヲ得ヘシ

第四項 免許鑑札ハ其年一期有効ノモノトス故ニ引續キ免許ヲ請フモノアルトキハ最初授與シタ
ル鑑札ヲ差出サセ其鑑札ノ裏面ヘ該期ノ免許證印ヲ捺シ再ヒ之ヲ授與スヘシ

但裏面餘白盡キタルトキハ更ニ新鑑札ヲ授與スヘシ

第五項 免許證印ハ左ノ雛形ノ如ク各府縣廳ニ於テ調製スヘシ

明治何年一期
酒造免許ノ證

細輪廓 字體楷書 印肉朱
寸法 縦中曲尺一寸四分 横中曲尺四分

第六項 引續營業ヲ爲サントスル者ハ毎年十月一日マテニ出願セシムヘシ之ヲ過クレハ都テ新規
ト心得ヘシ

明治十七年八月 大藏省 達 第六十四號 (酒造稅則取扱心得書)

五八三

第七項 二人以上資力ヲ合シ組合營業ヲ爲サントスルモノハ其組合員ノ連名ヲ以テ願出シメ會社ヲ設ケ營業ヲ爲スモノハ頭取ノ名ヲ以テ願出シムヘシ

但免許鑑札面ニハ誰外何人ト記シ又ハ頭取ノ名ヲ記載スヘシ

第八項 十五年第六十一號公布以前ヨリ引續營業スルモノハ甲種トシ該公布以後營業スルモノハ乙種ト爲シ取扱フヘシ

但乙種ニ授與スル免許鑑札ニハ人名ノ肩ニ乙種ノ二字ヲ記入シ又酢元用酒類ヲ製造スル者ハ酢元用ノ三字ヲ冠スヘシ

第九項 稅則第五條代人ハ其營業熟知ノモノヲ以テ定メ實印ヲ捺シタル委任狀ヲ附與セシメ其人名ヲ届出テシムヘシ

但幼少其他事故アリテ後見人ヲ置クハ委任狀ヲ附與スルノ限ニアラスト雖モ後見人事故アリテ代人ヲ置クハ本項ニ據リ後見人ヨリ委任狀ヲ附與セシムヘシ

第十項 稅則第六條免許鑑札買賣讓與ノ節其書換方若シ甲乙兩管廳ニ交渉スルトキハ雙方連署ノ書面ニ免許鑑札ヲ添ヘ甲管廳所在ノ管廳人ニ出願セシメ甲管廳ニ於テハ乙管廳所在ノ管廳人ヘノ添翰ハ取置タル旨明記スヘシ

但酒造場轉換ノ爲メ鑑札書換方兩管廳ニ交渉スルモノモ本項ノ手續ニ據ルヘシ

第十一項 廢業ノ者ハ其届出ノ節免許鑑札ヲ返納セシムヘシ

第十二項 廢業並書換等ノ返納鑑札ハ各府縣廳ニ於テ取經メ十年當省乙第七號達ニ據リ不取締無之様消却スヘシ

第十三項 稅則第十八條造石稅免除ノ酒類ハ其造石ニ制限ナシト雖一期製造見込ノ種目石數等總

テ稅則第二十六條ニ據リ届出シムルハ勿論一期製造ノ分ハ其石數翌期十月中ニ届出シムヘシ

第十四項 稅則第二十六條造酒見込ノ種目トアルハ清酒濁酒燒酎酒精再溜酒精白酒味淋銘酒ト其種目毎ニ掲記セシメ同條但書見込石數ノ増減ハ勿論其造り方法ノ變換トモ届出テシムヘシ

但銘酒ハ直シ酒保命酒桑酒養老酒菊酒紫蘇酒仔らを酒南蠻酒等各其酒名ヲ分記セシムヘシ

第十五項 稅則第二十七條酒造ニ屬スル倉庫納屋等ノ諸建物ハ其構造詳細繪圖面ヲ製シ且諸器械ノ員數トモ取調免許ノ節之ヲ差出サシムヘシ

但増減及變換等アルトキハ其時々更ニ之ヲ差出サシムヘシ

第十六項 稅則第二十八條戶外ニ掲出スヘキ標札ハ左ノ雛形ニ倣ヒ調製セシムヘシ

但石數ハ最初届出ノ見込高ヲ掲記シ増減アルトキハ其時々紙札ヲ貼付シ之ヲ更訂セシムヘシ

免許鑑札番號

第十七項 營業者ノ屬籍住所ト酒造場ト甲乙兩管廳ニ交渉スルモノハ都テ酒造場所在ノ管廳ニ於テ免許鑑札ヲ授與シ造酒檢査及徵稅方等取扱フヘシ

第十八項 稅則第二十條第一項酒造用諸器械中桶類ノ新製修繕ヲ届出ルトキハ其時々主任官員出張シテ左ニ掲クル所ノ丈量法及算則ニ據リ詳密ニ調査ヲ遂ケ桶ノ側面ヘ左ノ件々ヲ掲載シ管廳

第二款 諸器械圖查

第何號
清酒 何 石 造
白酒 何 石 造
何 府 郡 區 番 地
何 縣 國 郡 區 番 地
何 村 番 地
何 某

寸法 鑿巾曲尺三尺横巾製酒種類ノ數ニ依リ適宜ニ定ムヘシ

酢元用酒類ヲ製造スルモノハ酢元用何酒何石造ト掲記スヘシ

ノ烙印ヲ爲スヘシ

但文字ハ磨滅消除セサルモノヲ以テ之ヲ書記スヘシ

番號

口徑 何程

胴徑 何程

底徑 何程

深サ 何程

石數 何程

調査ノ年號月日

調査ノ官姓名

酒造桶類丈量法

口徑ヨリ一寸胴徑ノ中央底徑ノ板面ハ孰レモ内測リニテ縱横 \oplus 圖ノ如ク度リ此縱横徑ヲ和シ之ヲ二ニテ除シ以テ定ム深サハ其酒桶ノ前後左右中心等孰レモ底面ヨリ口徑マテノ間ヲ丈量シ之ヲ和シ五ニテ除シ以テ定ムヘシ

但尺度ハ孰レモ曲尺ヲ用ヒ分位ニ止メ厘以下切捨ツヘシ

算則

口徑ト胴徑ノ和ヲ自乘シ甲トス

胴徑ト底徑ノ和ヲ自乘シ乙トス

口徑ト底徑ノ和ハ胴徑ヲ乘シ丙トス

甲乙ノ和ヨリ丙ヲ減シ殘數ニ深サ及ヒ〇、〇四〇三八四四乘率ノ一位ヲ石位トシ丈量尺度ヲ乘ハ分位ニ止メ尺位ヲ一位トス

シ之ヲ二ニテ除シ其容量ヲ得ル

但石數ハ合位ニ止メ以下切捨ツヘシ

第十九項 甕類容量ハ總テ桶類ニ準シ之ヲ査定スヘシ其準シカタキモノハ便宜適實ノ方法ヲ以テ之ヲ査定スヘシ

但番號石數等ハ木札ニ書載シ之ヲ正面ニ附シ置カシムヘシ

第二十項 桶甕類ノ番號ハ倉庫ノ數ト酒類ノ種別トニ拘ハラズ總テ酒造場一ヶ所毎ニ起號シ桶甕類ノ總數ニ應シテ其順次ヲ定ムヘシ

但桶甕ノ外諸器械ハ番號ヲ附スルニ及ハスト雖管屬ノ烙印ヲ捺シ得ルモノハ之ニ烙印ヲ爲スヘシ

第二十一項 粕桶水桶等ノ類ニシテ全ク酒類ヲ容レサル分ハ丈量ニ及スト雖番號ヲ記載シ之レニ烙印ヲ爲スヘシ

但酒造場内ニ於テ酒類ヲ容ル、桶甕類ハ都テ丈量ノ調査ヲ受ケシムヘシ

第二十二項 調査濟ノ桶甕類賣買讓與貸借又ハ返却スルトキハ其旨雙方連署ノ書面ヲ以テ届出サセ其賣買讓與スルモノハ主任官員出張ノ上其桶甕類ノ番號ヲ書換其貸借スルモノハ假順番號ヲ記載シ其營業者ニ非ラサルモノハ賣渡スカ又ハ破解スルモノハ桶側面記載ノ件々ヲ削除スヘシ

第二十三項 稅則第二十條二項ハ事故アリテ一時酒造場外へ移スモノヲ謂フ此場合ニ於テハ其移スヘキ事故及場所トヲ調査シ不取締ナシト視認ルモノニ限り聽許スヘシ

第三款 器械封緘

第二十四項 稅則第二十五條器械ノ封緘ハ各府縣廳ニ於テ豫メ一定ノ方法ヲ相立テ搾リ器械ハ酒槽ノ樋口並男柱ノ孔蒸溜器械ハ兜釜等緊要ノ箇所へ嚴重ノ封緘ヲ爲スヘシ

十八年大藏省第六十五號第七十四號

第三十四項 検査済ノ酒類並古酒買入酒等ヲ粕漉ニスルトキハ其時々届出サセ検査ヲ爲シ尙製成ノ上之ヲ検査スヘシ

但製成ノ上増石スルモノハ其石數ニ課稅スヘシ

第三十五項 濁酒白酒ハ都テ醗ノ儘ニテ検査シ造石稅ヲ査定スヘシ

第三十六項 稅則第十八條造石稅免除ノ酒類ハ造石検査ニ及ハスト雖取締ノ爲メ主任官員出張便宜之ヲ點檢スヘシ

第三十七項 十六年第四十二號公布第三項ニ據リ管廳へ届出ヘキ製酢ハ取締ノ爲メ主任官員出張便宜之ヲ點檢スヘシ

第五款 課稅區別

第三十八項 造石稅納期以前免許鑑札ヲ賣買讓與シ又ハ廢業スル者ノ検査済酒類ニ係ル造石稅ハ其節之ヲ完納セシムヘシ

第三十九項 營業中都合ニ依リ未製成ノ酒類ヲ販賣スルモノハ其旨届出サセ検査ノ上其石數ニ應シ稅則第二條ノ類別ニ據リ課稅スヘシ

但未製成ノ酒類ヲ同業者ニ賣渡ストキハ雙方連署ノ書面ヲ以テ届出シムヘシ尤甲乙兩管廳ニ交渉スルモノハ製成ノ酒類ヲ検査シ及其石數ニ係ル造石稅徵收方等ハ買受人所在ノ管廳於テ之ヲ爲スヘシ

第四十項 稅則第十八條造石稅免除ノ酒類ハ西洋模製ニ係ル葡萄酒ノ類麥酒ノ類トス其疑似ニ涉ルモノハ製造方法ヲ詳記シ當省へ稟議スヘシ

第六款 申渡期限

第四十一項 造酒見込石高及酒造場員數並検査済石高犯則人員等ハ第二號第三號第四號雜形ニ倣

遠ニ依リ第四十一項ヨリ第四十六項ヲ消滅

第一回 十月ヨリ十二月マテノ分 一月十五日限リ

第二回 十月ヨリ四月マテノ分 五月十五日限リ

第三回 十月ヨリ八月マテノ分 九月十五日限リ

第四十三項 免許鑑札受拂ハ每一期分第六號雜形ニ倣ヒ計算表ヲ調製シ翌期十一月十五日限リ差立主稅局へ送付スヘシ

第四十五項 稅則第十八條造石稅免除ノ酒類種目石數ハ每一期分第九號雜形ニ倣ヒ報告表ヲ調製シ翌期十一月十五日限リ差立主稅局へ送付スヘシ

第四十六項 各酒類造石區分及現在石高並清酒垂分ハ第十號第十一號第十二號雜形ニ倣ヒ各表ヲ調製シ翌期十一月十五日限リ差立主稅局へ送付スヘシ

第七款 自家用料酒類

第四十七項 自家用料酒類免許鑑札ハ酒類製造營業免許鑑札ノ雜形ニ依リ府縣廳ニ於テ調製ノ上酒造營業者ニ準シ之ヲ下渡スヘシ

但鑑札面酒類製造免許鑑札トアルヲ自家用料酒類製造免許鑑札ト記載スヘシ

第四十八項 自家用料酒類製造ノモノハ其種目及造石高ヲ管廳へ届出サシムヘシ

但造リ高ノ増減及其種目ノ變換等ハ其都度届出サシムヘシ

第四十九項 自家用料酒類ハ時宜ニヨリ實地検査ヲ爲シ其他不取締之レナキ樽取計フヘシ

第五十項 自家用料酒類製造免許鑑札料ノ徵收及造石検査ノ場合ニ於テハ酒造營業者ニ準シ之ヲ

十八年大藏省第六十五號達ニ依リ第五十一項第五十二項

十八年大藏省第七十四號達ニ依リ消

取扱フヘシ
 第五十一項 自家用料酒類製造免許人員ハ、第十三號雜形ニ依ヒ、一ヶ月毎ニ報告表ヲ調製シ、翌月十五日限り差立主稅局ヘ送付スヘシ
 第五十二項 自家用料酒類製造免許鑑札料及造石高ハ、第十四號雜形ニ依ヒ、每一期分ヲ調製シ、翌期十一月十五日限り差立主稅局ヘ送付スヘシ
 諸報告雜形記入書式

第二號雜形
 造酒見込石高及酒造場員數報告表

第一、本表各月ノ報告ニハ、郡區ヲ分ツニ及ハス全管總計ヲ記入シ、府縣郡區名トアル欄内ヘ、縣名ヲ記載シ、而シテ年度ノ末期即チ九月十五日限り差出スヘキ報告ニハ、一郡區限り調製シ、合計ヲ付ス

第二、一回ノ報告ニ於テハ、十月中ニ届出タル最初ノ見込石高ヲ記入シ、第二回ノ報告ニ至テハ、前同ノ報告高ヲ報告既濟ノ部ニ掲記シ、其月ノ報告高ト合算シテ計ノ部ヘ記入スヘシ

第三、見込石高ハ、免許ノ際届出ルモノハ、勿論免許以後他ノ種目見込石高ヲ届出ル分ト雖モ、都テ見込ニ記入シ、増減ハ一日見込石高届出テタル后ニ於テ増減スルモノニ限り記入スルモノトス

第四、再溜酒精ハ、酒精石數ニ合算シ、別ニ酒名ヲ掲クルニ及ハス以下之レニ準ス

第五、某月ノ報告ニ係ルモノ、内見込石及増石ヨリ減石ノ超過セルハ、其差引減石高ヲ朱記スヘシ

第六、酒造場ノ數ハ、則チ免許鑑札下附ノ數タルヘシ、營業人員ハ、一ハ一人ニテ酒造場ニケ所ヲ有スルモノ之レヲ一人トシ、又酒造場一ケ所ニテ五人共同營業スルモノハ、之ヲ五人トスルノ類ト知

第七、造石稅免除酒類、葡萄酒、及酢元用酒類ハ、都テ本表ニ準據シ、各別ニ調製報告スヘシ以下之レニ準ス

第三號雜形
 酒類検査濟石高報告表

第一、區分中廢棄ノ區畫ヘ掲記スヘキ石數ハ、検査既濟ニ係ル石數ノ内、損害ニ罹リ、造石稅免除處分濟ノモノヲ記入スヘシ

第二、報告既濟酒類ノ石數犯則ニテ官沒ニ係リタルハ、其納稅期限前ナレハ、其翌月報告中廢棄ノ欄内ヘ官沒ノ一畫ヲ設ケ、其石數ヲ記入スヘシ

第三、前項ノ外第二號雜形第一二項記入例之通

第四號雜形
 酒稅犯則事由及人員報告表

第一、本表ハ、第二回報告以後ハ、都テ前回ノ報告高ヘ累計スヘシ

第二、犯則事由及標目ハ、必ス其犯名ト標目トヲ記載スヘシ

第三、密賣ニ係ル追徴代價ノ如キハ、石數ノ傍ニ其金額ヲ朱記スヘシ

第四、自家用料酒類ハ、本表ニ準シ、調製スヘシ

第五號雜形
 造酒見込石高及原質品目報告表

第一、本表ハ、報告期限前月迄ニ於テ増減ヲ差引タル更定高ヲ掲記スルモノトス

第二、原質品目ハ、其酒類製造ニ係ル原質品目ヲ必ス掲載シ、石數斤量、噸、等ヲ記入スヘシ

十八年大藏省第六十五號達ヲ以テ造石高表廢止

第六號雜形
酒造免許鑑札受拂計算表
第一、越前ノ區畫ハ前年度ヨリノ越前ヲ記入シ受取高ノ區畫ハ其年度中ノ受取高ヲ記入スヘシ
第二、新規渡ノ區畫ハ新規營業者ヘ下附セシ高ヲ記入スヘシ
第三、再渡ノ區畫ハ失却毀損等ニテ再渡ニ係ルモノヲ記入スヘシ
第四、書換渡ノ區畫ハ賣買讓與又ハ代替改名轉居等ニテ書換ニ係ルモノヲ記入スヘシ

第八號雜形
酒類造石稅表
第一、本表ハ第一期又ハ第二期ニ於テ石高確定後ニ至リ若シ損害ニ罹リ税金ノ免除又ハ還付ニ係ル石數アレハ之ヲ扣除シ全ク課稅スヘキ石高ヲ記入スヘシ
第二、第一期若クハ第二期納稅後ニ至リ犯則ニテ官沒ニ係ル酒類石數アルキハ表中計トアル欄内石數ノ傍ヘ内若干納稅後官沒ニ係ル分ト朱記スヘシ

第九號雜形
造石稅免除酒類製成石高表
第一、本表製造人員ノ區畫ハ其酒類製造ニ係ル人員ヲ掲載スヘシ譬ヘハ一人ニテ葡萄酒麥酒ヲ製造スルモノハ各一人トスルカ如シ
第二、酒造場及營業人員ハ第二號雜形第六項書式ノ如シ

第十號雜形
造酒石高區分表
第一、本表造石高千石以上ハ五百石ヲ増ス毎ニ項欄ヲ増設シテ記入スヘシ

十八年大藏省第七十四號達參看

第十一號雜形
酒類調査現在石高表
第一、本表ニ掲載スヘキ酒類石高ハ期節ノ初メニ於テ調査セル古酒及買入酒ノ現在高ヲ記入スルモノトス

第十二號雜形
清酒垂歩合表
第一、本表ハ一清酒及醗白米汲水粕等ノ總石高斤量ヲ記入シ左記ノ順序ニヨリ歩合ヲ算出スルモノトス
一、醗垂歩合ハ醗石數ニテ清酒石數ヲ除シタルモノ
二、肉垂歩合ハ清酒ヨリ汲水ヲ引去リタル殘石數ヲ白米石數ニテ除シタルモノ
三、醗熟成歩合ハ醗ヨリ汲水ヲ引去リタル殘石數ヲ白米石數ニテ除シタルモノ
四、水量歩合ハ白米石數ニテ汲水ヲ除シタルモノ
五、粕歩合ハ白米石數ニテ粕斤量ヲ除シタルモノ
(第一號以下雜形參看)

第十六號 (九月二日)
府 縣
租稅決算後誤謬ヲ發見シ増額ニ係ル金額ハ其許可セシ年度ノ皆濟帳ヘ組入レ決算整理候儀ト相心得申號書式ニ倣ヒ其金額半年度一稅毎ニ取調前半年度分ハ一月三十一日後半年度分ハ七月三十一日以内ニ主稅官長ヘ差出スヘシ
但十六年六月三十日以前發見ニ係ル分ニシテ十五年度マテニ完了シ能ハサル金額(則チ未納金)及十六年度中許可ノ分ハ乙號書式ニ倣ヒ一稅毎ニ一括シ本年九月十五日以内ニ主稅官長ヘ

差出シ右員額ヲ十六年度皆濟帳へ組入レ決算整理スヘシ

右相違候事

十八年大藏省第七十五號達審看

(甲) 何税(大科目)不納發見ニ係ル明治何年度(許可レク)前(后)半年年度后追納金納額表
(舊税追納ハ此ノ雖形ニ做ヒ調製シ小科目ノ欄内へ舊税名ヲ記入スヘシ)

元年度	小科目	何		何		何		何	
		年	度	年	度	年	度	年	度
何	何	金	何	程	金	何	程	金	何
何	何	度	何	度	度	何	度	度	何
何	何	計	計	計	計	計	計	計	計

右之通相違無之候也

主税官長宛

府縣收税長姓名印

(乙)

何税(大科目)不納發見十六年度年度后追納金納額表

(舊税追納ハ此ノ雖形ニ做ヒ調製シ小科目ノ欄内へ舊税名ヲ記入スヘシ)

元年度	小科目	何		何		何		何	
		年	度	年	度	年	度	年	度
何	何	金	何	程	金	何	程	金	何
何	何	度	何	度	度	何	度	度	何
何	何	計	計	計	計	計	計	計	計

十八年大藏省第十號達ニ依リ消滅

明治十七年九月 大藏省 達 第六十六號

五九七

右之通相違無之候也

主税官長宛

府縣收税長姓名印

○第六十六號 (九月四日)

府縣沖細縣

本年七當省第五拾八號達租稅豫算決算調理順序ニ附載ノ書式第壹號ヨリ第七號ニ至ル租稅豫算明細書其他報告書ノ儀ハ每稅別冊ニ調製スヘシ

年 月 日

主稅官長宛

何縣收稅長名印

府 縣

十八年大藏省第三十七號達ニ依リ消滅

○第七十五號 (十月三十日)

客歲十一月 第七拾貳號ヲ以テ相達候府縣徵稅費豫算明細書雛形ノ内左ノ追加改正ス

右相達候事

凡例第三項中「十六年大藏省第四拾七號達中」ヲ「十七年大藏省第五拾貳號達」トシ「計書費」ヲ費額ト更正ス

同第四項ノ次ヘ左ノ一項ヲ加フ

一 旅費ノ支給ニ變更アルモノハ豫算明細書ノ末尾(即チ宛)ニ備考ノ項ヲ設ケ詳細掲載スヘシ

豫算明細書

俸給ノ内判任ヲ「收稅屬」トシ同項但書「屬」ヲ「相當」トシ同項ノ前ニ左ノ一項ヲ加フ

△前々年度實費

金

收稅長

(△印ハ朱書)

但月俸何拾圓

御用掛ノ項ニ左ノ内譯及ヒ備ノ次ヘ非職ノ一項ヲ加フ

内

金

準判任御用掛

△但前例ニ倣フ

金

準等外御用掛

△但前例ニ倣フ

△前々年度實費

金

非職

△但前例ニ倣フ

雜給ノ内滿年賜金ノ項ヲ删除ス

印紙賣捌手数料ノ項ヲ删除シ左ノ四項ヲ加フ

△前々年度實費

金

鑑札類諸費

△但前例ニ倣フ

△前例ニ倣フ

此 譯

△前々年度實費

金

鑑札製造費

△前々年度實費

金

看板製造費

△前々年度實費

金

鑑札運搬費

△前々年度實費

金

鑑札荷造費

△前々年度實費

商標登録手数料	同	同	同
免納外 手数料 其 他 同	同	同	同

但表中掲クル諸税ニシテ納期外其時々收入スヘキ新規營業稅船車稅等特ニ年度ノ區分ヲ示ササルモノハ渾テ其收入季節相當ノ年度ヘ納入スヘシ

○第八十二號 (十一月十九日)

(本文ハ諸稅監査員提携印章流失及紛失ノ件略ス)

○第八十三號 (十一月二十四日)

地租金代米納領收順序左之通相定候條此旨相達候事

地租金代米納領收順序

第一條 代米納ハ町村納人各自若クハ一町村納人總代ヲシテ其定メタル港ヘ便宜輸送セシメ戶長ハ該港ニ出張之ヲ取廻メ其郡區役所ヨリ出張スル吏員ヘ相渡シ郡區吏員ハ之ヲ檢査シテ其港出張ノ大藏省納米請取方ヘ交付シ戶長ハ其預リ切符ヲ以テ郡區長ヘ納メ郡區長ハ其預リ切符ヲ收稅長ヘ宛テ送付スルモノトス

第二條 郡區役所ノ吏員ハ納米輸送ノ時機ヲ計リ檢査スヘキ港ヘ出張シ明治五年八月太政官第貳百三拾壹號達ニ據リ納米ノ檢査及ヒ受授ノ順序ヲ處辨セシムルモノトス

但檢査及ヒ受授ノ順序ハ納人及ヒ戶長郡區吏員大藏省納米受取方各立會之ヲ爲スヘシ

第三條 代米納所ハ回漕船ノ碇泊シ得ヘキ地ヲ取調稟申ノ上定ムル者トス

第四條 郡區長ハ第壹號ノ通甲乙接續セル納米切符ヲ製シ該米納方期限前遲クモ三十日以前各町村納額元帳ニ據リ其納米額及ヒ納期限ヲ甲乙納米切符ヘ記入シ第壹號甲納米切符ヘ一印ノ如ク郡區役所ノ印ヲ捺シ尙元帳米額ト割印ヲ捺シ之ヲ戶長ニ達スヘシ

第五條 郡區長ハ前條ノ如ク戶長ヘ納米切符ヲ達シタル後遲クモ三日以内ニ其納米額ヲ第貳號ノ通調製シ之ヲ收稅長ヘ報告スヘシ

第六條 戶長ハ納米切符ヲ得テ其町村一人別帳ニ據リ納米者ニ達シ納米額ヲ輸送セシメ而テ該米受渡ノ節第壹號乙納米切符ヘ二印ノ如ク調印シ其納米ト共ニ郡區吏員ヘ相渡シ郡區吏員ハ該切符ヘ第三號ノ通檢査證ヲ添付シ之ヲ港出張ノ大藏省納米受取方ヘ差出スヘシ

第七條 前條大藏省納米受取方ハ米額ヲ受取タルイヨ證スル爲メ第壹號乙切符納米ノ下ヘ三印ノ如ク證印ヲ捺シ尙受取元帳ニ其金米額ヲ記シ之レト四印ノ如ク割印ヲ捺シ郡區吏員ヲ經テ之ヲ戶長ヘ相渡スヘシ

第八條 戶長ハ第壹號甲切符ヘ五印ノ如ク調印シ郡區役所ヘ上納スヘシ

第九條 郡區長ハ各戶長ヨリ上納セル甲乙納米切符ノ米額ト納米元帳ト照査シ其甲切符ヘ六印ノ如ク領收ノ證印ヲ捺シ尙七印ノ如ク甲乙切符接續ノ中央ヘ印ヲ捺シ而テ甲乙ヲ分截シ乙ハ郡區役所ニ留置キ甲ハ戶長ニ付與シ以テ代米納濟ノ證トスヘシ

第十條 郡區長ハ其留置キタル納米切符ヲ一旬日毎ニ取廻メ遲クモ三日以内ニ第四號ノ通納稅證書ヲ製シ捺印ノ上之ヲ收稅長ヘ宛テ送付スヘシ

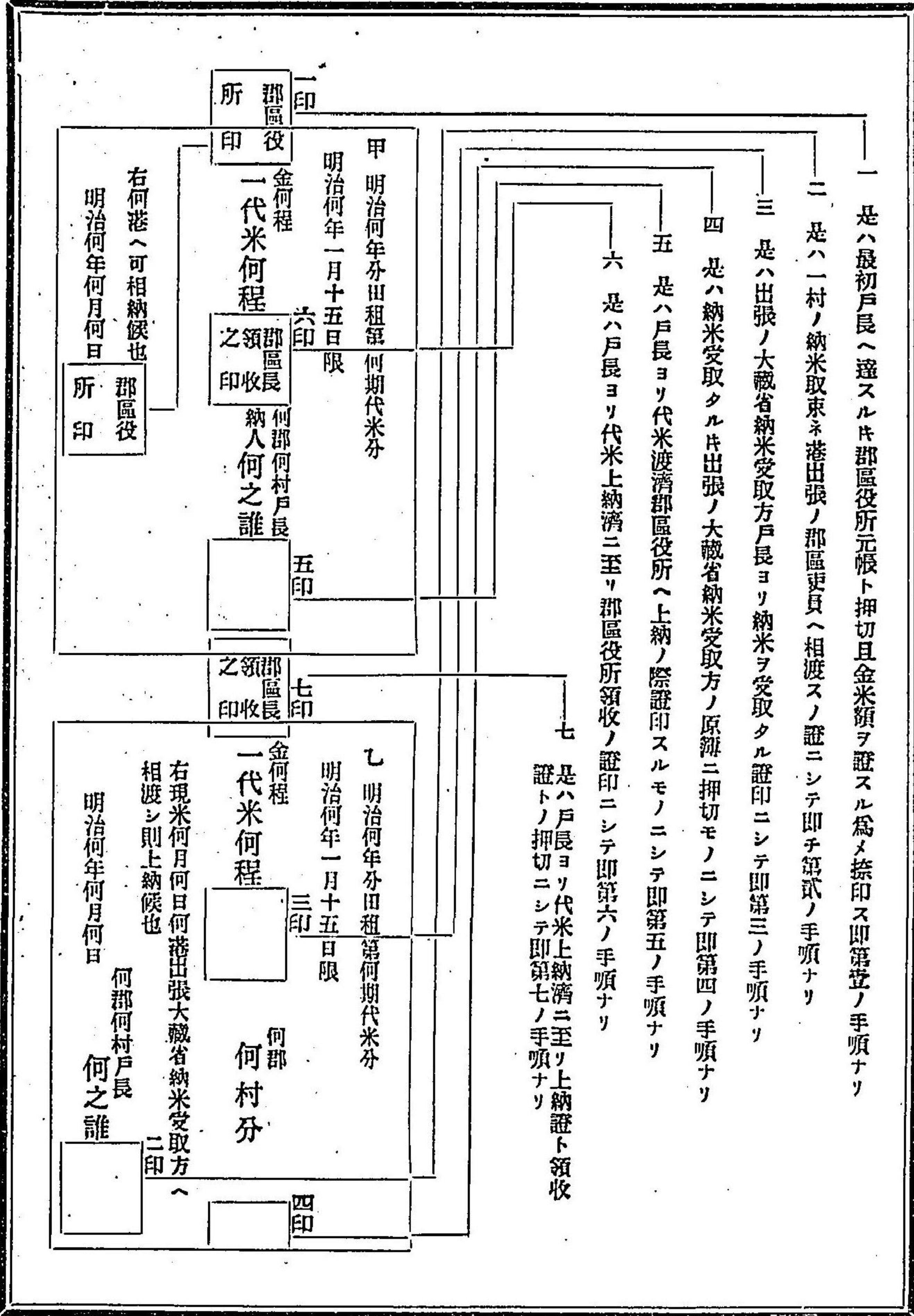
第十一條 收稅長ハ納米切符ヲ請取タル日ヨリ遲クモ三日以内ニ第五號ノ通領收證書ニ捺印ノ上郡區長ヘ送付スヘシ

第十二條 郡區長ハ代米皆納ニ至ラハ其金米額ヲ收稅長ニ報告スヘシ

第十三條 收稅長ハ定式ノ如ク皆濟帳ニ金納ト代米納トノ金額ヲ内譯ニ記シ其代米納ノ金額ヘハ此代米若干トシ主稅官長ヘ差出シ之ヲ決算ヲ爲スヘシ

第十四條 第壹號

二十二年勅令第百七號ニ依リ消滅



第貳號 (用紙美濃界紙)

明治何年分

一金何程

此代米何程

右之通候也

年月日

收稅長宛

郡區長氏名 印

第三號 (用紙美濃界紙)

納米檢查證

一米三拾石

此儀七拾四俵三斗貳升六合

此石詰三拾壹石四斗八升

拵圖當三拾六俵

拾八貫目

拾八貫貳百目

拾八貫四百目

右枳回シ六俵

拾八貫目

此斗立四斗壹升九合

何郡何村分

但四斗壹合入

拾貳俵
拾三俵
拾壹俵

田租第何期何年
一月十五日限可納分
但地租改正相場壹石ニ付
金何程

拾八貫目
 此斗立四斗貳升
 拾八貫貳百目
 此斗立四斗壹升八合
 拾八貫貳百目
 此斗立四斗貳升壹合
 拾八貫四百目
 此斗立四斗貳升四合
 拾八貫四百目
 此斗立四斗貳升五合
 平均登儀買目拾八貫貳百目
 平均同辨同シ四斗貳升壹合
 夕以下切捨

右之通相違無之候也

何府縣何港出張
 納米検査員
 何郡區書記氏名印

年 月 日

第四號 (用紙美濃梓界紙)
 證

第何號
 一金何程
 此代米何程

但地租改正相場登石ニ付
 一金何程

但何郡區町村明治何年田租第何期分
 右上納候也

年 月 日

收稅長宛

郡區長 氏 名 印

第五號

號番	花 紋
一金何程	
此代米何程	
但明治何年田租第何期分	
右請取候也	
年 月 日	
郡區長宛	
收稅長氏名印	

〇第八十四號 (十一月二十五日)
 備荒儲蓄配付金及中央儲蓄ヨリ補助金ノ儀ハ十七年度以降當省國債局ヲ經テ交付候條決算帳ノ儀
 ハ當省ヲ經由シ會計検査院ヘ差出候儀ト心得ヘシ
 右相違候事

府縣沖繩縣及北海
 道三縣ヲ除ク

二十三年法律第五
 號ニ依リ消滅

明治十七年十一月 大藏省 逓 第八十四號

六一七

一筆ノ田畑宅地内ニ孕在スル雜種地等ハ之ヲ本地ニ量入スヘシ
第七條 山林原野雜種地等ハ其實際ノ平斜面ニ應シ三斜法其他適宜ノ方法ヲ以テ丈量スルモ妨ケ
ナシ

第八條 丈量ノ検査ハ筆數ノ多少ニ依リ適宜點檢シテ其總數ノ可否ヲ決スヘシ

第九條 土地ノ丈量又ハ地位、地價、ノ検査ヲ爲ストキハ其地主ヲシテ每筆字名、地番號、地目、反別、
及ヒ地主ノ氏名ヲ記載セル畝杭ヲ建テシムヘシ

實地検査ノ場合ニ於テハ其町村戸長及ヒ地主ヲ立會シムヘシ

第十條 土地ノ丈量ヲ検査スルトキ主務官吏ハ地方廳ニ保存セル該町村ノ段別帳及ヒ繪圖面ヲ携
帶シ實地ヲ丈量スルニ臨テ先ツ繪圖面帳簿ニ照シテ其土地ニ接續スル土地ノ形狀ヲ視察シ地番
號ノ順序ヲ點檢シ町村ヨリ差出セン野取繪圖ト検査スヘキ土地ト相違ナキヤ否ヲ審査スヘシ

前項ノ場合ニ於テ繪圖面ト實地ト相違スルトキハ更ニ其近傍每筆ノ地押ヲ爲シ地番號ノ順序ヲ
正スヘシ

第十一條 丈量検査ニ要スル器械ハ主務官吏携帶スヘシ

第十二條 地價ヲ定メ又ハ地價ヲ修正セントスルキハ其町村戸長及ヒ地主ヲシテ近傍額地ト其地
ガヲ比較シ尙其地ノ情況又ハ現況ニ依リテ地位等級ヲ定メシメ主務官吏ヲ派遣シテ其當否ヲ檢
査セシムヘシ

前項ノ場合ニ在テ地主多數ナルトキハ其地主中ヨリ二名以上五名以下ノ總代人ヲ撰ミ之レヲシ
テ其地位等級ヲ定メシムヘシ但實地検査ノ節ハ總代人ヲ立會シムヘシ

主務官吏實地検査ノ節該地位等級ヲ不適當ト認ムルトキハ更ニ戸長地主又ハ總代人ヲシテ再評
査セシムルコトアルヘシ

地位ノ評定ニ係ル一切ノ費用ハ地主ノ負擔タルヘシ

第十三條 一町村内ニ於テ地目及ヒ地位等級ヲ同フスル土地ハ收穫利率、モ亦同一トシテ其地價
ヲ定ムヘシ

第十四條 地價ハ收穫利率、及ヒ検査石代(利率及ヒ石代共地租)ニ依リ其種肥料ヲ收穫ノ一割五
分ト爲シ左ノ算則ニ據テ定ムルモノトス

地價算則
田畑ハ收穫物ノ内ヨリ種肥料ヲ引去リ其殘數ニ検査石代ヲ乘シ實ト爲シ其他ノ地目ハ所得金
ヲ以テ實ト爲シ「地租率百分ノ三(地租改正ノ節)ト地方稅率百分ノ一(地租改正ノ節)トヲ
合シ之ニ利率ヲ加ヘ法ト爲シ「法ヲ以テ實ヲ除シ得ル數ヲ地價ト爲ス

第十五條 條例第十三條第一項末段ノ土地ハ工事ニ著手セシ筆限リ其月ヨリ免租ノ處分ヲ爲スモ
ノトス

第十六條 地目ヲ變換スルニ際シ其工事至難ニシテ許多ノ勞費ヲ要シ直ニ相當地價ヲ査定シカキ
キ地ハ其事由ヲ具申シ特ニ裁可ヲ請フヘシ

第十七條 地目變換ヲ爲セシモノハ別紙(第二號雜形)ニ準據シ年内兩期ニ届出テシムヘシ但豫メ
其期限ヲ布達シ其期限ヲ過テ届出テサルモノヲ發顯スルトキハ條例第十條ノ違犯者ト爲スヘ
シ

前項ニ依リ届出アルトキハ主務官吏ヲ實地ニ派遣シ地價ヲ査案セシメ別紙(第二號雜形)ニ倣ヒ
取調書ヲ調製シ當省ヘ稟議スヘシ

第十八條 開墾ヲ出願シ墾下年期又ハ繼年期ヲ請フ者アルキハ主務官吏ヲ實地ニ派遣シ其勞費ヲ
審ニシ條例ニ定ムル年期内ニ於テ實地適當ノ年期ヲ査案セシムヘシ

第十九條 賦下年期拾年迄ノ分ハ地方廳ニ於テ處分ノ上届出テ賦下年期拾壹年以上又ハ繼年期
(當初與ヘタル年期ニ繼年期ヲ)ヲ與フル場合ニ於テハ別紙(第八號雜形)ニ倣ヒ取調書ヲ調製シ
 當省ニ稟議ノ上處分スヘシ

第二十條 全管ノ開墾地及ヒ荒地統計上ニ於テ毎年其段別ノ異動増減ヲ明ニスル爲メ別紙(第四
 號雜形)ニ倣ヒ段別異動増減表ヲ郡區限リニ調製シ翌年三月三十一日限リ租稅局長ニ報告スヘ
 シ

第二十一條 賦下年期明ノトキ又ハ年期中當初ノ目的ニ達セス他ノ地目ニ變シ地價ノ更定ヲ請フ
 者アルトキハ主務官吏ヲ實地ニ派遣シ該地適當ノ地價ヲ查案セシメ別紙(第五號雜形)ニ倣ヒ取
 調書ヲ調製シ當省ニ稟議スヘシ

第二十二條 有租地ノ荒地ト爲リ免租年期ヲ請フトキ又ハ原地價ニ復シ難キ分アリテ繼年期若ク
 ハ低價年期ヲ請フトキハ其地形ヲ畫キシ圖面ニ一筆限帳ヲ添ヘテ其事由ヲ申立テシムヘシ

前項ニ據リ申立テアルトキハ主務官吏ヲ實地ニ派遣シ其損害ノ輕重起返ノ難易ヲ審ニシ條例ニ
 定ムル所ノ年期内ニ於テ實地適當ノ年期ヲ查案セシムヘシ

第二十三條 荒地ノ多分ニシテ每筆階梯シ難キ場合ニ於テハ主務官吏ハ其地主ヲシテ損害ノ輕重
 起返ノ難易ニ據リ該町村ノ荒地ヲ數等ニ區分セシメ其每等ニ就テ適宜點檢スルモ妨ケナシ

第二十四條 免租年期五年迄ノ分ハ地方廳ニ於テ處分ノ上届出テ六年以上ノ免租年期又ハ繼年
 期(當初與ヘタル年期ニ繼年期ヲ)ニ當ル分)低價年期ヲ與フル場合ニ於テハ當省ニ稟議ノ上處分スヘシ

第二十五條 免租年期明ニ至リ原地價ニ復シタルトキハ一筆限帳ヲ添ヘ其旨ヲ届出テシムヘシ

第二十六條 免租年期明若クハ繼年期明ニ至リ他ノ地目ニ變シ又ハ低價年期明ニ至リ尙原地價ニ
 復シカキ分アルトキハ一筆限帳ニ圖面ヲ添ヘ其事由ヲ申立テシムヘシ

前項ノ申立テアルトキハ主務官吏ヲ實地ニ派遣シ該地適當ノ地價ヲ查案セシメ別紙(第七號雜
 形)ニ倣ヒ取調書ヲ調製シ當省ニ稟議スヘシ

第二十七條 荒地ノ目ヲ除去シ地券ヲ還納セシムルハ其地券ハ消印シ地種組換ノ手續ヲ爲スヘシ

第二十八條 條例第二十五條第二十六條第二十八條第二十九條ニ依リ地價ヲ查案シ地租ヲ追徵ス
 ルハ地方廳ニ於テ處分スルモノトス

(△印ハ朱書)

表)		何郡區	
(紙)		何町村	
△(第一號)	別帳		
(用紙半紙)			

△(地番號碼ニ記載スヘシ)

字何々	何十何番	持主	某
一田	何拾何步	甲	
外何拾何步			
字何々	何百何十番	持主	某
一田	何百何十步	乙	
外何百何十步			
字何々	何千何百何十番	持主	某
一畑	何千何百何十步	丙	
外何千何百何十步			
字何々	何萬何千何百何十番	持主	某
一宅地	何萬何千何百何十步	甲	
外何萬何千何百何十步			

總反別、、、、步
内

田反別、外、、、步
畑反別、外、、、步
宅地反別、外、、、步
畦畔

右者開墾餘下年期明(荒地免租年期明)地目變換之土地丈量仕候處前書之通相違無御座候也

右地主

甲 某
乙 某
丙 某
戸長 何 誰

年月日

府知事縣令宛

△(第一號ニ屬ス)

野取繪圖帳
何郡區
何町村

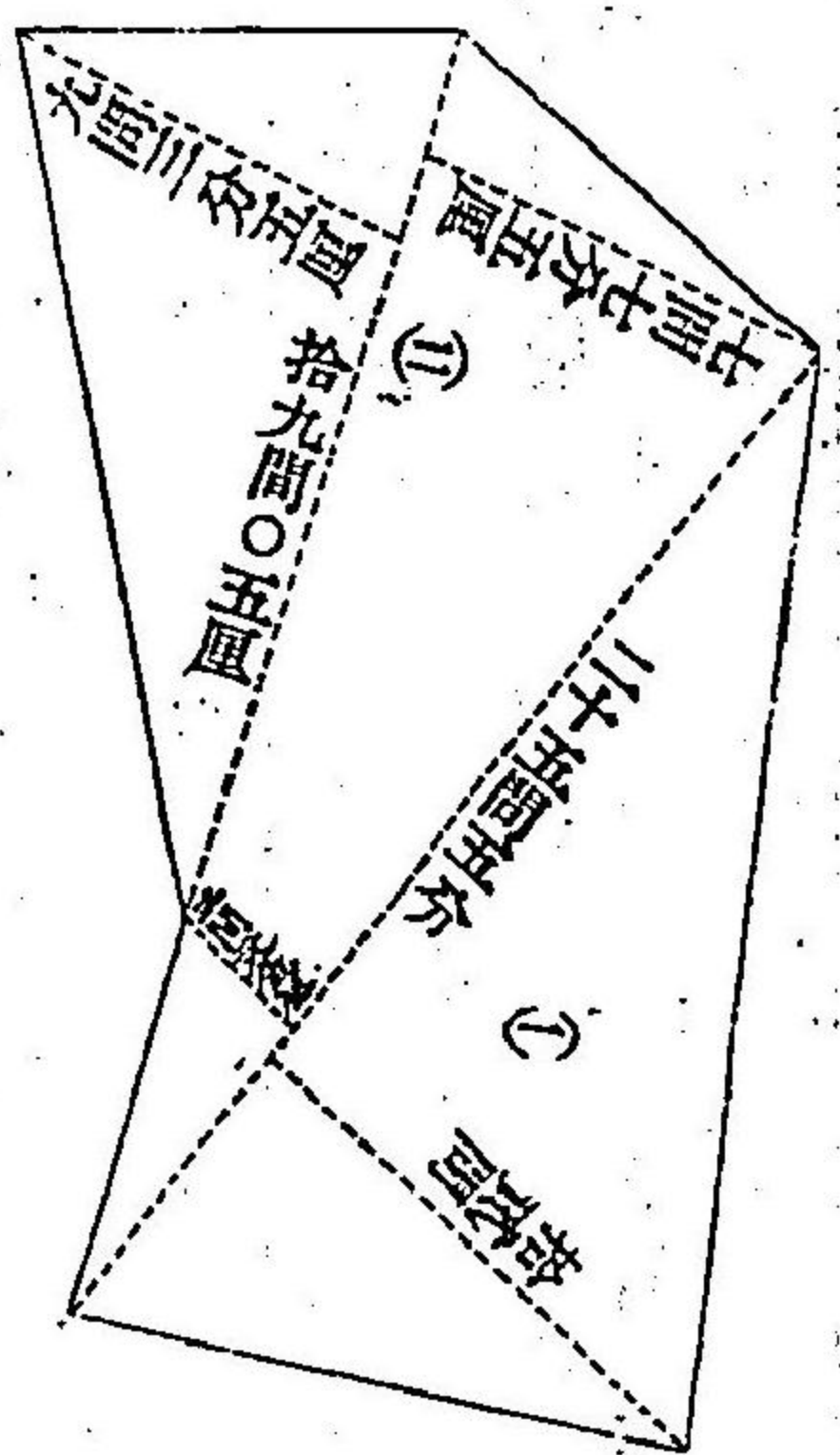
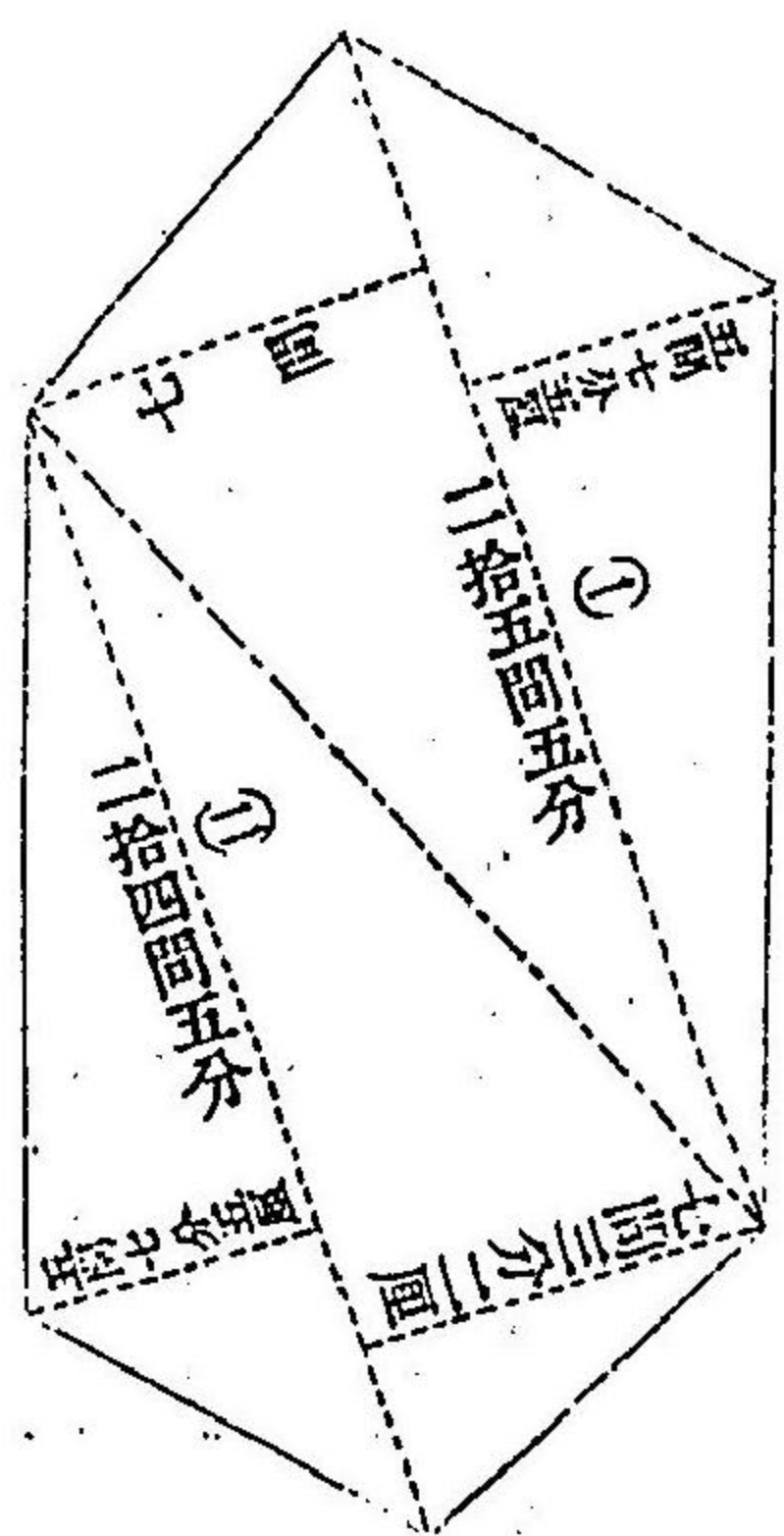
字何々 何十何番

一田反別壹反壹畝貳拾七步
外、、、、步 畦畔

地主

某

字何々 何百何十何番
一畑反別壹反貳拾貳步
外、、、、步 畦畔



(二)(一) 三百八拾八坪八合七勺五才
三百貳拾五坪七合五勺五才
計七百拾四坪六合三勺

此二條三百五拾七坪三合壹勺五才△切捨ヘシ

地主

某

(一印ハ朱線)

(△竝 枠ハ朱以下倣之)

右者開墾跡下年期明(荒地免租年期明)地目變換ニ付地盤丈量仕候處每筆之野取繪圖前記之通相違無御座候也

(二)(一)

三百貳拾五坪六合貳夕五才
三百貳拾坪貳合壹夕五才
計六百四拾五坪八合四夕
此二除三百貳拾貳坪九合貳夕△切捨ヘシ

右地主

甲

某

印

乙

某

印

戸長

何

誰

印

年月日

府知事縣令宛

(紙 表)

△(第二號)

(用紙適宜)

地目變換御届書

何郡區

何町村

△(地番號順ニ記載スヘシ)

△元畑反別、、、、步

字何々 何十何番

田成反別、、、、步

内反別、、、、步

外、、、、步

△元宅地反別、、、、步

字何々 何十番

畑成反別、、、、步

内反別、、、、步

外、、、、步

△元畑反別、、、、步

字何々 何番

宅地成反別、、、、步

内反別、、、、步

△元反別、、、、步

總計反別、、、、步

内

△元畑反別、、、、步

田成反別、、、、步

持主

甲

某

印

持主

乙

某

印

持主

甲

某

印

此回丈量増

畦畔

外、、、、步

畦畔

宅地或反別、、、、步
小以反別、、、、步

內

反別、、、、步

此同丈量 增

△宅地反別、、、、步

畑或反別、、、、步

內

反別、、、、步

前同斷 增

外、、、、步

畦畔

右之通地目變換候間相當、地價御査定相成度此段御届申候也

年月日

右地主

甲

乙

戶長

何

某 某
印 印

府知事縣令宛

前書之通相違無之候也

郡區長 何

誰 印

(紙 表)

△(第三號)

△(用紙美濃野紙)

地目變換地價取調書

何 府 縣

何 國

(變換地ハ其目ヲ列テ郡區分ケニスヘシ)

何 郡 區

△畑反別何町何反步

△此地價金、、、、

△此地租金、、、、

田成反別何町何反步

此地價金、、、、

比較

反別、、、、

地價金、、、、

地租金、、、、

增 增 增

何 郡 區

△宅地反別、、、、

右者明治何年低價地異動書面之通候也

年 月 日

租 稅 局 長 宛

何 縣 知 事 印

△(第五號)

明治何年

開墾地歛下年期明賦稅取調書

△元反別何程

△內反別何程

△此地價金何程

△此地租金何程

△無稅地

一 反別何程

內 反別何程

外 反別何程

此地價金何程

此地租金何程

外 反別何程

內 反別何程

何國何郡

新規反別入ノ分

丈量増

丈量減

繼年期ノ分

有稅地ノ分
今回素地地價査定ノ分

反別何程

反別何程

此地價金何程

此地租金何程

此譯

△元反別何程

△內反別何程

△此地價金何程

△此地租金何程

田反別何程

內 反別何程

外 反別何程

此地價金何程

此地租金何程

外 反別何程

內 反別何程

反別何程

反別何程

此地價金何程

△無稅地ノ分

△反金何程

新規反別入ノ分

丈量増

丈量減

反金何程

繼年期ノ分

有稅地ノ分

今回素地地價査定ノ分

反金何程

此地租金何程

内

- △元野反別何程
- △内反別何程
- △此地價金何程
- △此地租金何程
- 反別何程
- 内反別何程
- 外反別何程
- 此地價金何程
- 此地租金何程
- △元林反別何程
- △内反別何程
- △此地價金何程
- △此地租金何程
- 反別何程
- 内反別何程
- 外反別何程
- 此地價金何程
- 此地租金何程

無稅地

- △何年ヨリ何ケ年
- △反金何程

新規反別入ノ分

- 丈量増
- 丈量減
- 反金何程

無稅地

- △何年ヨリ何ケ年
- △反金何程

新規反別入ノ分

- 丈量増
- 丈量減
- 反金何程

外

反別何程

内

- 反別何程
- 反別何程
- 此地價金何程
- 此地租金何程

繼年期ノ分

- 有稅地ノ分
- 今同素地地價査定ノ分

右之通候也

年月日

何 縣府 印

細宅地等各種ノ地目有之分ハ其地目限リ年期毎ニ記載シ郡區ヲ分ケ取調計ヲモ記載スヘシ

用紙美濃紙

明治何年何月何日付第何號屆附屬

△(第六號) 新規荒地取調表

種類	反別	地別	地價	租年	期	損壞名稱	郡名
田	何	程	何	何年ヨリ何ケ年	川	欠川	成郡
"	"	"	"	"	"	"	"
"	"	"	"	"	"	"	"

外 反別壹反八畝貳步
反別壹反四畝貳拾七步
反別壹反五畝貳拾九步

田畑成減
田宅成減
山林成減
畦畔成減

反別百六拾八町七反五畝貳拾八步
外 反別三町九反四畝拾六步
反別壹反貳畝貳拾八步
反別壹反八畝壹步

繼年期
低價起返
官有地成
潰地成

此地價金三萬八百九拾貳圓四拾壹錢七厘
此地租金七百七拾貳圓三拾壹錢

反金貳拾五圓

畑反別(田方ト同斷ニ付略之)

△(悉皆田畑等ヨリ變換起返)

△(モノハ元反別ヲ記サス)

山林反別四町壹反五畝六步

田山林成

內反別五畝拾五步

丈量增

此地價金拾七圓九拾三錢三厘
此地租金四拾四錢八厘

町金五圓

內譯略之

△元反別壹町貳反三畝七步

△此地價金拾八圓四拾八錢五厘

△町金拾五圓

△此地租金四拾六錢貳厘

藪反別三町三反八畝九步

內 反別壹町八反貳步
反別三反五畝步

此地價金五拾圓七拾四錢五厘

田藪成增
知藪成增
町金拾五圓

此地租金壹圓貳拾六錢九厘

內譯略之

右者明治何年荒地起返書面之通候也

何府縣

年月日

△(第八號ニ屬ス)

明治何年

荒地起返低價年期取調書

△元反別貳拾三町四反五步

△此地價金、、、、、、、、、

△此地租金、、、、、、、、、

一 反別貳拾三町六反九畝拾五步

內反別三反六畝貳拾步

外反別七畝拾步

此地價金、、、、、、、、、

此地租金、、、、、、、、、

此譯

何國外何ヶ國(或ハ何國何郡)

丈量增

畦畔成減

元反別拾七町三反四畝貳拾步

反別拾六町壹反壹畝貳拾步

此地價金七千六百貳圓二拾六錢七厘

內 此地租金百九拾圓六錢

反別壹町貳反三畝步

此地價金四百六拾八圓五拾八錢三厘

外 此地租金拾壹圓七拾壹錢四厘

反別三反五畝步

此地價金百四拾圓

田反別拾七町九反九畝步

此地租金三圓五拾錢

內 反別三反五畝步

反別三反六畝貳拾步

此地價金四千七百八拾八圓八拾六錢五厘

外 此地租金百九拾九圓七拾貳錢壹厘

元反別拾三町壹反四步

反別拾貳町七反三畝拾四步

舊地價ノ分

假地價ノ分
改租以前ノ分

假地價ノ分
畑田成ノ分

畑田成増
丈量増
畦畔成減

何年ヨリ何ケ年
何年マテ何ケ年
舊地價ノ分

此地價金六千四百三圓六拾六錢七厘

此地租金百六拾圓九錢貳厘

內

反別三反六畝貳拾步

此地價金百六拾六圓四拾壹錢六厘

此地租金四圓拾六錢

反別拾三町壹反四步

此地價金三千四百六拾六圓拾四錢九厘

此地租金八拾六圓六拾五錢三厘

外 登屋乘過

內

元反別九町八反六畝拾三步

反別九町七反三畝八步

此地價金五千三百五拾貳圓九拾六錢七厘反金五拾五圓

此地租金百三拾三圓八拾貳錢四厘

內

反別壹反三畝五步

此地價金七拾貳圓四拾壹錢六厘

此地租金壹圓八拾壹錢

反別九町八反六畝拾三步

此地價金貳千七百拾貳圓六拾九錢貳厘

假地價ノ分
改租以前ノ分

假地價ノ分
改租以前ノ分
反金五拾五圓

何年ヨリ何ケ年
何年マテ何ケ年
但五割低價

○番外 (五月八日)

今般當省中庶務局ヲ廢止候條此旨相達候也

府 縣

○番外 (六月十日)

國庫金取扱所及當省爲換方勘定檢査トシテ當省書記官派出爲致候ニ付テハ及協議候儀モ可有之候條不都合無之様可取計候此旨相達候事

府縣(沖繩根室札幌ヲ除ク)

告示

○第一號 (二月七日 內務卿連署)

明治十三年六月第三拾壹號公布ニ據リ備荒儲蓄補助金十七年度分配付額別紙ノ通候條此旨告示候事

別紙 備荒儲蓄補助金配付高

一金壹萬千八百八拾七圓	東京府
內金五千九百四拾四圓	十七年七月波ノ分
一金壹萬六千六百八拾六圓	京都府
內金八千三百四拾三圓	同同
一金四萬五千八百四圓	大阪府
內金貳萬貳千九百貳圓	同同
一金壹萬六千三百六拾四圓	神奈川縣
內金八千八百八拾貳圓	兵庫縣
一金四萬四千三百五拾八圓	同同

內金貳萬貳千七百七拾九圓	長崎縣
內金五千六百六拾四圓	同同
一金三萬五千六百三拾圓	新潟縣
內金壹萬七千八百拾五圓	同同
一金三萬二千七百七拾七圓	埼玉縣
內金壹萬五千六百八拾八圓	同同
一金貳萬七千九百六拾七圓	千葉縣
內金壹萬三千九百八拾三圓	同同
一金貳萬四千三百四拾八圓	茨城縣
內金壹萬貳千七百七拾四圓	同同
一金壹萬七千九百九拾五圓	群馬縣
內金八千五百四拾八圓	同同
內金八千五百四拾七圓	栃木縣
一金壹萬六千七百五拾九圓	同同
內金八千三百七拾九圓	三重縣
內金八千三百七拾九圓	同同
一金三萬千五百五拾八圓	愛知縣
內金壹萬五千五百七拾九圓	同同
一金三萬八千八百七拾六圓	靜岡縣
內金壹萬九千四百三拾八圓	同同
一金貳萬五千八百三拾七圓	同同

一金九千四拾七圓	內金壹萬貳千九百拾八圓	同同	山梨縣
內金四千五百貳拾四圓	同同	同同	滋賀縣
一金貳萬六千貳百八拾九圓	內金壹萬三千四百拾四圓	同同	岐阜縣
內金壹萬三千四百拾五圓	同同	同同	長野縣
一金貳萬三千四拾六圓	內金壹萬五千五百貳拾三圓	同同	宮城縣
內金壹萬五千五百貳拾三圓	同同	同同	福島縣
一金貳萬千五百八拾五圓	內金壹萬五千五百貳拾三圓	同同	岩手縣
內金壹萬五千五百貳拾三圓	同同	同同	青森縣
一金九千九百貳拾八圓	內金四千九百六拾四圓	同同	山形縣
內金四千九百六拾四圓	同同	同同	秋田縣
一金壹萬八千八百七拾五圓	內金九千九百六拾四圓	同同	

內金七千四百三拾八圓	同同	福井縣	
一金壹萬三千八百六拾六圓	內金六千九百三拾三圓	同同	石川縣
內金六千九百三拾三圓	同同	同同	富山縣
一金壹萬六千九百四拾圓	內金八千四百七拾圓	同同	鳥取縣
內金八千四百七拾圓	同同	同同	島根縣
一金壹萬八千四百九拾六圓	內金九千九百四拾八圓	同同	岡山縣
內金九千九百四拾八圓	同同	同同	廣島縣
一金壹萬千六百貳拾五圓	內金六千三百拾三圓	同同	山口縣
內金六千三百拾三圓	同同	同同	和歌山縣
一金壹萬五千二百拾圓	內金七千五百六拾五圓	同同	德島縣
內金七千五百六拾五圓	同同	同同	
一金三萬貳千五百拾九圓	內金壹萬六千七拾九圓	同同	
內金壹萬六千七拾九圓	同同	同同	
一金貳萬七千九百四拾三圓	內金壹萬三千九百七拾貳圓	同同	
內金壹萬三千九百七拾貳圓	同同	同同	
一金壹萬貳千六百拾七圓	內金六千三百八圓	同同	
內金六千三百八圓	同同	同同	
一金壹萬六千九百貳拾九圓	內金八千四百六拾五圓	同同	
內金八千四百六拾五圓	同同	同同	
一金壹萬三千四百五拾七圓	內金八千四百五拾七圓	同同	

内金六千七百貳拾八圓	同同	愛媛縣
一金三萬貳千貳百九拾三圓	同同	愛媛縣
内金壹萬六千四百四拾七圓	同同	高知縣
一金壹萬貳千九百貳拾三圓	同同	高知縣
内金六千四百六拾壹圓	同同	福岡縣
一金三萬五百六圓	同同	福岡縣
内金壹萬五千貳百五拾三圓	同同	大分縣
一金壹萬五千六百七拾九圓	同同	大分縣
内金七千八百四拾九圓	同同	佐賀縣
一金壹萬五千八百四拾三圓	同同	佐賀縣
内金七千九百貳拾貳圓	同同	熊本縣
一金貳萬貳千二百六圓	同同	熊本縣
内金壹萬七千五百拾三圓	同同	宮崎縣
一金壹萬七百貳拾七圓	同同	宮崎縣
内金五千三百六拾四圓	同同	鹿兒島縣
一金壹萬六千二百四圓	同同	鹿兒島縣
内金八千五百拾貳圓	同同	
計金九拾萬圓		
外 内金四拾五萬圓		

十七年七月渡り分

金三拾萬圓 中央儲蓄金大藏省管掌之分

- 第一號 (二月七日) (本文ハ大阪府下飯田榮紹所有金祿公債證書盜難ノ件略ス)
- 第二號 (一月七日) (本文ハ富山縣土族竹丸安次郎所有金祿公債證書紛失ノ件略ス)
- 第四號 (一月十四日) (本文ハ愛知縣土族鈴木知新所有金祿公債證書滋賀縣土族松本泰順所有並同縣下大林村共有起業公債證書發見ノ件略ス)
- 第五號 (一月十九日) (本文ハ兵庫縣土族五十川久六外一名記名秩祿公債證書盜難ノ件略ス)
- 第六號 (一月十九日) (本文ハ三重縣土族白井寛所有金祿公債證書發見ノ件略ス)
- 第七號 (一月二十三日) 明治十六年十一月二十四號布告中山道鐵道公債證書條例ニ據リ公債證書ノ内額面五百萬圓ヲ發行シ其手續左ノ通相定ム
 - 第一條 發行公債證書ノ種類ハ大藏省ノ都合ヲ以テ交付スルモノトス
 - 第二條 發行公債證書ノ價格ハ額面金高百圓ニ付金九拾圓トス
 - 第三條 公債證書引受方望ノ者ハ本年二月二十日迄ニ其引受ント欲スル證書ノ金高及ヒ價格並ニ其住所氏名ヲ記シ日本銀行本支店又ハ代理店ヘ申込ムヘシ

但代理店ハ日本銀行ヨリ廣告セシムヘシ

第四條 公債證書引受方申込ムモノハ證書額面金高百圓ニ付金拾圓宛保證金トシテ其申込ヘキ店
ヘ拂込ムヘシ

第五條 日本銀行本支店又ハ代理店ニ於テハ公債證書引受方申込人ヨリ保證金拂込ミアルキハ受
取證書ヲ渡スヘシ但保證金受取證書ハ賣買スルヲ得ス

第六條 大藏省ニ於テハ本年三月三十日マテニ各申込人ヘ渡スヘキ證書ノ高ヲ定メ日本銀行ヨリ
通知セシムルニ付其引受高ニ對スル金額ノ内保證金ヲ引去リタル跡金ハ第一回ハ同四月三十日
迄第二回ハ同六月十五日迄ニ半額宛ヲ拂込ムヘシ但第二回ノ分ヲ第一回ニ一時ニ拂入ルモ妨ナ
キモノトス

第七條 日本銀行本支店又ハ代理店ニ於テハ前條ノ拂込アルキハ假證書ヲ作り保證金受取證書及
ヒ現金ト引換ニ之ヲ渡スヘシ但假證書ハ官府並日本銀行ヘ抵當ニ差入ル、ヲ除ク外賣買スルヲ
得ス

第八條 本證書ハ追テ日本銀行ヨリ假證書ト引換ニ各引受申込人ヘ交付セシムルモノトス

第九條 第六條ノ拂込金ハ期日迄ニ其申込店ヘ出金セサルキハ第四條ノ保證金及ヒ第一回拂込金
ハ當人ノ損失ニ歸セシメテ返與セサルモノトス

第十條 若シ保證金受取證書又ハ假證書ヲ亡失セシモノアラハ其證書ノ番記號及ヒ所持人ノ住所
氏名等ヲ記シ其申込タル店ヘ速ニ報知スヘシ

第十一條 日本銀行本支店及ヒ代理店ニ於テ本人ニ就キ保證金受取證書又ハ假證書亡失ノ手續ヲ
證明セシメ且兩人以上ノ證印アル證書ヲ以テ其事由ヲ保證セシメテ代リ證書ヲ相渡スヘシ但舊
證書ハ無効ノ旨新聞紙等ニテ世上ヘ廣告スヘシ

第十二條 保證金及ヒ拂込ノ金高ニ對スル利子ハ年七分ノ割ヲ以テ其拂込ノ日ニ從ヒ各月十五日
前後ヲ以テ區別シ十五日以前ナレハ其下半年分ヨリ十六日以後ナレハ其翌月分ヨリ拂渡スモノ
トス

第十三條 保證金及ヒ跡金ノ利子公債證書付屬利札額^{半ケ}ニ滿タサル利金ハ本證書交付ノ節拂渡
スモノトス

右告示候事

○第八號 (二月二十四日)
新公債金札引換公債舊神官配當祿公債證書ノ元金償還トシテ左ノ金額ヲ以テ來ル二月中抽籤執行
ス

但當籤證書ノ種類記號番號金高等確定ノ上ハ速ニ告示ニ及フヘシ

新公債

一金拾萬四百七拾五圓 六年發行金札引換公債

一金貳萬貳千七百五拾圓 七年發行同上

一金壹萬百圓 十三年發行同上

一金壹萬五千七百圓 十四年發行同上

一金壹萬貳拾五圓 舊神官配當祿公債

右抽籤配賦計算ノ都合ニヨリ總籤數若干ノ内各尾籤壹本ハ金員不同ナリ若尾籤當リノ節ハ本行金
額聊増減アルヘシ此旨告示候事

○第九號 (二月二十六日)

(本文ハ愛知縣土族平野默二所有金祿公債證書紛失ノ件略ス)

殘高ハ米穀三萬三千七百貳拾七石壹斗五升三合此代價拾八萬千九百貳拾三圓九錢九厘ナリ
則チ第七號表ニ掲出スル如シ

一 第三號表中島根縣ヨリ鳥取縣ヘ分割高ハ島根縣前年度越高壹萬五千七百拾六圓拾三錢壹厘ノ内
壹萬八百貳拾圓九拾七錢又配付金貳萬七千五百八圓ノ内六千貳百五拾貳圓九拾三錢九厘ヲ割キ
以テ鳥取縣越高及ヒ配付金ノ各欄内ヘ登記ス

又第六號表中公債證書分割高ハ島根縣本期購入高額面六萬七千七百拾圓此通價四萬七千三百三拾
三圓四錢五厘ノ内ヨリ額面貳萬貳千五百八拾五圓此通價壹萬五千八百八拾三圓九拾四錢六厘ヲ割キ鳥
取縣公債證書購入ノ部分ヘ挿入セリ

第二回

十四年度備荒儲蓄金精算報告

第壹號

十四年度中央儲蓄金増減表			
所	在	前年度	越高
大	職	省	一四八、三三三、三三三
		本期	受 入 合 計
			一、七四八、三三三、三三三

第貳號

十四年度備荒儲蓄金出納表			
所	在	前年度	越高
府	縣	八四〇、〇〇〇、三三〇	一、七四八、三三三、三三三
		入	支
		出	殘
		一、七四八、三三三、三三三	一、七四八、三三三、三三三

十四年度備荒儲蓄金收入內譯表

府縣名	前年度越前	配付金	中央補助金	公儲金	救荒貯蓄補充	前年度公儲金欠額補充	公債利息	預金利息	地租貸與	公債證券賣却及當銀	同益金	米穀賣却代	同益金	雜收	合計
府	4,044,354	5,854,477	0	6,000,000	0	0	6,260,677	0	0	0	0	0	0	0	12,315,454
東區	6,344,490	6,119,545	0	6,659,197	0	0	3,075,818	5,834,311	0	0	0	0	0	0	22,018,363
京都府	8,098	1,673,100	0	17,559,635	0	0	1,855,000	5,834,311	0	0	0	0	0	0	27,380,054
大阪府	2,867,960	4,349,900	0	4,000,000	0	0	3,212,450	8,875,300	0	0	0	0	0	0	20,295,610
神奈川縣	8,559,847	1,646,200	0	1,687,330	0	0	5,979,900	3,140,000	0	0	0	0	0	0	19,367,277
兵庫縣	3,029	4,389,000	0	4,357,783	0	0	2,541,550	3,140,000	0	0	0	0	0	0	15,517,533
長崎縣	3,490,995	2,618,300	0	2,812,053	0	0	1,924,125	3,140,000	0	0	0	0	0	0	13,805,473
新潟縣	8,081,099	2,618,300	0	3,500,000	0	0	5,164,700	3,140,000	0	0	0	0	0	0	20,498,799
埼玉縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
千葉縣	11,227,678	2,773,700	0	3,700,000	0	0	5,164,700	3,140,000	0	0	0	0	0	0	26,996,078
茨城縣	3,490,995	2,618,300	0	3,500,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	15,700,795
群馬縣	8,632,355	1,673,100	0	1,687,330	0	0	5,979,900	3,140,000	0	0	0	0	0	0	21,122,685
栃木縣	1,494,931	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,300,231
三重縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
愛知縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
靜岡縣	9,540,043	2,773,700	0	3,700,000	0	0	5,164,700	3,140,000	0	0	0	0	0	0	24,318,443
山梨縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
滋賀縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
岐阜縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
長野縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
福井縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
石川縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
福井縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
山形縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
秋田縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
岩手縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
青森縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
山形縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
福島縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
茨城縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
群馬縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
栃木縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
山梨縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
石川縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
福井縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
山形縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
秋田縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
岩手縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
青森縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
山形縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
福島縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
茨城縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
群馬縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
栃木縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
山梨縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
石川縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
福井縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
山形縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
秋田縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
岩手縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
青森縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
山形縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
福島縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
茨城縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
群馬縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
栃木縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
山梨縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
石川縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
福井縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
山形縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
秋田縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
岩手縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
青森縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
山形縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
福島縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
茨城縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
群馬縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
栃木縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
山梨縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
石川縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
福井縣	1,501,915	3,104,800	0	3,700,000	0	0	2,991,500	3,140,000	0	0	0	0	0	0	14,302,215
山形縣	1,501,915	3,104,800	0												

十四年度備荒儲蓄金罹災賑給一覽表

府縣名	火災救助	水災救助	風災救助	雪災救助	雷災救助	山崩救助	旱災救助	虫害救助	瘧疾救助	小計
東京府	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
京都府	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
大阪府	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
神奈川縣	三〇六二二九	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	三〇六二二九
兵庫縣	五九三三〇二	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	五九三三〇二
長崎縣	四六七八二七	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	四六七八二七
新潟縣	五八五八九一	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	五八五八九一
埼玉縣	三三七五五六	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	三三七五五六
茨城縣	二四七九五六	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	二四七九五六
千葉縣	一七二九一六	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	一七二九一六
群馬縣	二四七九五〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	二四七九五〇
栃木縣	二二二四五	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	二二二四五
群馬縣	三三七五六	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	三三七五六
三重縣	三八四九九〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	三八四九九〇
愛知縣	二六二七九	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	二六二七九
靜岡縣	五九八二五三	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	五九八二五三
山梨縣	五二八七三	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	五二八七三
滋賀縣	一七三六八〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	一七三六八〇
岐阜縣	七九七〇四	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	七九七〇四
長野縣	二二〇八八四	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	二二〇八八四
宮城縣	二二二二五八〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	二二二二五八〇
福島縣	七〇二九〇三四	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	七〇二九〇三四
計	一〇五八九六六	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	一〇五八九六六

明治十七年一月 大藏省 告示 第十號 (十四年度備荒儲蓄金出納精算報告)

府縣名	十四年度備荒儲蓄公債證書出納內譯表	
	前年度越	高
岩手縣	二〇〇〇〇	〇
青森縣	七二七〇〇	〇
山形縣	七二七〇〇	〇
秋田縣	〇	〇
石川縣	〇	〇
福井縣	〇	〇
根川縣	〇	〇
島根縣	〇	〇
鳥取縣	〇	〇
岡山縣	〇	〇
廣島縣	〇	〇
山口縣	〇	〇
和歌山縣	〇	〇
德島縣	〇	〇
愛媛縣	〇	〇
高知縣	〇	〇
福岡縣	〇	〇
大分縣	〇	〇
熊本縣	〇	〇
鹿兒島縣	〇	〇
合計	〇	〇

第六號

府縣名	前年度越	高	入	賣	却	當	餘	殘
京都府	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
大阪府	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
神奈川縣	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
兵庫縣	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
長崎縣	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
新潟縣	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
埼玉縣	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
千葉縣	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
茨城縣	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
群馬縣	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
栃木縣	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
三重縣	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
愛知縣	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
靜岡縣	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
山梨縣	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
滋賀縣	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
岐阜縣	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
長野縣	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
宮城縣	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇

府縣名	前年度越	高	入	賣	却	當	餘	殘
京都府	一九五五〇	〇	二二二五〇	〇	〇	〇	〇	四三、八〇〇
大阪府	一、九三〇	〇	四、〇〇〇	〇	〇	〇	〇	六、九三〇
神奈川縣	一、九三〇	〇	二、〇〇〇	〇	〇	〇	〇	三、八六〇
兵庫縣	一、九三〇	〇	二、〇〇〇	〇	〇	〇	〇	三、八六〇
長崎縣	一、九三〇	〇	二、〇〇〇	〇	〇	〇	〇	三、八六〇
新潟縣	一、九三〇	〇	二、〇〇〇	〇	〇	〇	〇	三、八六〇
埼玉縣	一、九三〇	〇	二、〇〇〇	〇	〇	〇	〇	三、八六〇
千葉縣	一、九三〇	〇	二、〇〇〇	〇	〇	〇	〇	三、八六〇
茨城縣	一、九三〇	〇	二、〇〇〇	〇	〇	〇	〇	三、八六〇
群馬縣	一、九三〇	〇	二、〇〇〇	〇	〇	〇	〇	三、八六〇
栃木縣	一、九三〇	〇	二、〇〇〇	〇	〇	〇	〇	三、八六〇
三重縣	一、九三〇	〇	二、〇〇〇	〇	〇	〇	〇	三、八六〇
愛知縣	一、九三〇	〇	二、〇〇〇	〇	〇	〇	〇	三、八六〇
靜岡縣	一、九三〇	〇	二、〇〇〇	〇	〇	〇	〇	三、八六〇
山梨縣	一、九三〇	〇	二、〇〇〇	〇	〇	〇	〇	三、八六〇
滋賀縣	一、九三〇	〇	二、〇〇〇	〇	〇	〇	〇	三、八六〇
岐阜縣	一、九三〇	〇	二、〇〇〇	〇	〇	〇	〇	三、八六〇
長野縣	一、九三〇	〇	二、〇〇〇	〇	〇	〇	〇	三、八六〇
宮城縣	一、九三〇	〇	二、〇〇〇	〇	〇	〇	〇	三、八六〇

愛媛縣	一七六〇〇	五三八九四九〇	四、〇〇〇	五、四〇七、〇〇〇
總計	八二七〇六	二九、一一四、九三〇	四、〇〇〇	二九、一九四、一五八
	五、一六三、六三九	三二、七二一、四三三		三三、七二一、五三三
	三六六七、七三三	一九〇、二九八、七九二	四、七、七四一	一八、一九三、九九九

○第十一號 (二月三十一日)
(本文ハ新潟縣下鷺尾法憲所有金祿公債證書盜難ノ件略ス)

○第十二號 (二月五日)
(本文ハ東京府下高野周吉同府士族中村信記名金祿公債證書紛失ノ件略ス)

○第十三號 (二月六日)
(本文ハ福井縣士族岩瀬胤頼所有金祿公債證書紛失ノ件略ス)

○第十四號 (二月九日)
(本文ハ愛知縣士族鷹野十次郎所有金祿公債證書發見ノ件略ス)

○第十五號 (二月九日)
(本文ハ京都府士族今嶺秀海所有金祿公債證書所在不分明ノ件略ス)

○第十六號 (二月十四日)
(本文ハ福井縣士族島津久平所有金祿公債證書所在不分明ノ件略ス)

○第十七號 (二月十五日)
新公債金札引換公債當神官配當祿公債證書ノ元金發行條例ノ旨趣ニ遵ヒ本年償還スヘキ新公債ハ

金額拾萬四百七拾五圓鐵ノ數百八本内壹本當リ鐵六年發行金札引換公債ハ金額貳萬貳千七百五拾圓鐵ノ數五拾三本内壹本當リ鐵七年發行金札引換公債ハ金額壹萬百圓鐵ノ數五拾三本内壹本當リ鐵十二年發行金札引換公債ハ金額五萬五千七百圓鐵ノ數百七本内貳本當リ鐵十四年發行金札引換公債ハ金額壹萬千八百五拾圓鐵ノ數五拾三本内壹本當リ鐵當神官配當祿公債ハ金額壹萬九千九百

五拾圓鐵ノ數貳拾五本内三本當リ鐵ト定メ目今證書ノ所轄高最多キ東京府へ昨十四日主務ノ官員出張府下該公債證書所持高多額ナル者都合三拾六名ヲ撰ミ立會トシテ臨席セシメ一同ノ眼前ニ於テ抽籤執行ノ處當リ鐵左記ノ通り

(當籤番記號略ス)

前書立會人ニ於テ其方法ノ公平正實ナルヲ保證ノ上確定候條此旨相心得該記番號證書所持ノ者ハ速ニ管轄廳へ申出ヘク管轄廳ニ於テハ所持人ノ申出ヲ竣タヌ豫テ設備ノ簿冊ニ依據シ該公債證書ノ記番號種類金高枚數共詳細調査シテ當籤表ヲ製シ元金受取方往復ヲ除ノ外日數十日限り當省へ申出ヘシ此旨告示候事

但此告示管轄廳へ到達以後ハ當鐵ノ證書讓渡買賣等ノ檢印停止候事

○第十八號 (二月二十日)
(本文ハ京都府士族北村保春所有起業公債證書所在不分明ノ件略ス)

○第十九號 (二月二十二日)
(本文ハ佐賀縣士族江口武助所有金祿公債證書盜難ノ件略ス)

○第二十號 (二月二十二日)
(本文ハ福岡縣下荒卷格所有起業公債證書紛失ノ件略ス)

○第二十一號 (二月二十三日)
(本文ハ大阪府士族富田利平所有金祿公債證書盜難ノ件略ス)

○第二十二號 (二月二十六日)
明治九年發行秩祿公債證書發行年限今十七年滿期ニ付來ル四月中左記ノ種類記番號證書ノ元金償還スヘクニ付左ノ條々相心得ヘク尤府縣ニ於テハ所轄證書ノ種類記番號金高枚數共來ル三月十一

日へノ越高ニ據リ精密調査シタル製表ヲ以テ元金請求書往復ヲ除ノ外日數三日限り其地發遣スヘシ且來ル三月十一日以降ハ該證書讓渡賣渡ノ檢印停止タルヘシ

一該公債證書ハ利札附屬ノ儘元利現金ト交換スヘシ

但利札ヲ若シ截斷所持ノ分ハ公債證書へ貼附シ府縣公債掛官吏檢印シテ差出スヘシ

一該利子ハ年八分ヲ月割ニナシ十七年一月ヨリ四月迄ノ分拂渡スヘシ

一該公債證書及ヒ既ニ截斷シタル利札盜難紛失遺失所在不分明流失燒失等ノ分ハ其旨管轄廳へ申出ヘシ管轄廳ニ於テハ其實ヲ推糺シ所分方速ニ當省へ伺出ヘシ

一左記ノ公債證書記番號ノ外明治九年發行ノ公債證書萬一所持スルモノアルモ前ニ事故アリ無効ノ證書ニ付若シ所持スルヲ見聞シタルキハ府縣ニ於テハ直ニ警察官へ通告シレハ其管轄廳へ通知ス該證書引上ケノ處分ニ及ヒ當省へ還納スヘキモノトス

右告示候事

(秩祿公債證書滿期償還記番號圖書略ス)

○第二十三號 (二月二十六日)

一紙幣三百貳萬八千貳拾四圓九拾五錢也

右ハ減價方法ニ據リ支消セシ紙幣並ニ損傷紙幣ノ合計ニシテ本月十五日ヨリ同二十一日迄ニ當省印刷局構内ニ於テ會計檢査院官吏立會燒棄候條此旨告示候事

○第二十四號 (二月二十七日)

(本文ハ新潟縣土族林勝麟所有金祿公債證書發見ノ件略ス)

○第二十五號 (二月二十七日)

(本文ハ廣島縣下伊藤平九郎所有起業公債證書發見ノ件略ス)

○第二十六號 (二月二十八日)

(本文ハ愛知縣下山科與左衛門所有起業公債證書盜難ノ件略ス)

○第二十七號 (三月四日)

(本文ハ東京府土族伊庭明次郎所有金祿公債證書紛失ノ件略ス)

○第二十八號 (三月五日)

(本文ハ福井縣土族竹内載市同縣下塚谷ツキ所有金祿公債證書所在不分明ノ件略ス)

○第二十九號 (三月七日)

(本文ハ愛知縣土族吉田正治所有金祿公債證書紛失ノ件略ス)

○第三十號 (三月七日)

(本文ハ滋賀縣下飛田安左衛門所有起業公債證書所在不分明ノ件略ス)

○第三十一號 (三月八日)

(本文ハ滋賀縣土族村岡竹次郎所有金祿公債證書所在不分明ノ件略ス)

○第三十二號 (三月十一日)

(本文ハ千葉縣土族田中重治外一名所有金祿公債證書紛失ノ件略ス)

○第三十三號 (三月十三日)

(本文ハ兵庫縣土族飯島道次郎所有起業公債證書紛失ノ件略ス)

○第三十四號 (三月十四日)

(本文ハ石川縣土族安田儀一外一名所有金祿公債證書發見ノ件略ス)

○第三十五號 (三月十五日)

(本文ハ石川縣土族高村西正所有金祿公債證書發見ノ件略ス)

- 第二十六號 (三月十八日)
(本文ハ愛知縣土族平野獸二所有金祿公債證書發見ノ件略ス)
- 第二十七號 (三月二十一日)
(本文ハ三重縣土族森寅太郎所有金祿公債證書賊難ノ件略ス)
- 第二十八號 (三月二十一日)
(本文ハ和歌山縣下前田正所有金祿公債證書發見ノ件略ス)
- 第二十九號 (三月二十七日)
(本文ハ滋賀縣土族村松直清所有金祿公債證書所在不分明ノ件略ス)
- 第四十號 (三月二十七日)
(本文ハ愛媛縣土族寺井善三郎所有金祿公債證書發見ノ件略ス)
- 第四十一號 (四月八日)
明治十四年五月當省甲第七拾五號布達損傷紙幣交換規則左ノ通改正候條右ニ照準シ引換方可取計候此旨告示候事

損紙幣交換規則

水火災或ハ鼠喰蟲喰等ノ爲メ毀損セシモノヲ交換スルトキハ毀損ノ原因ヲ取糺シ左ノ箇條ニ照準交換スヘシ。

第一條 小破或ハ二ツ切レニツ切レ等幾片ニ細斷スルトモ中央ノ數位(數位トハ各紙幣ノ種類ニ隨テアル黒色ノ文字ヲ云フ以下皆之ニ同シ)全存シ大藏卿出納局長ノ印章記録局長ノ割印上下ノ番記號(四箇)マテ接續スルモノ又全部所破損スルトモ中央ノ數位全存シ大藏卿出納局長ノ印章記録局長ノ割印ノ内壹個上下番記號四個所ノ内二箇所(號ノミ二箇所記號ノミ二箇所)存在スルモノ又中央ノ數

位半存ト雖モ各印章全存番記號二箇所ヲ認ムルモノハ全額ヲ以テ交換ニ附スヘシ
但全紙接續スルトモ左右ノ番記號同シカラサルモノ又ハ彩紋等不合他ノ紙幣ヲ以テ接續スルト認ムルモノハ交換ニ附セス

第二條 縦又ハ横斜等半片ハ消滅シ殘リ半片ノ紙幣ハ中央數位半存シ大藏卿印章或ハ出納局長ノ印章記録局長割印ノ内壹個上下番記號ノ内壹箇ヲ認ムルモノハ半額ヲ以テ交換ニ附スヘシ

第三條 大藏卿及ヒ其他ノ印章番記號トモ全存スルト雖モ中央ノ數位ヲ認メサルモノ中央ノ數位存在スルトモ各印章及ヒ番記號ヲ認メサルモノハ交換ニ附スヘカラス

- 第四十二號 (四月十日)
(本文ハ滋賀縣土族沼波二郎所有金祿公債證書所在不分明ノ件略ス)
- 第四十三號 (四月十六日)
(本文ハ大阪府下高田久右衛門所有金祿公債證書發見ノ件略ス)
- 第四十四號 (四月十六日)
(本文ハ茨城縣土族池田泰次記名金祿公債證書盜難ノ件略ス)
- 第四十五號 (四月十七日)
(本文ハ第三十一國立銀行所有起業公債證書燒失ノ件略ス)
- 第四十六號 (四月十七日)
金祿公債證書ノ元金償還ノ爲メ本年中抽籤執行スヘキ分多額ノ證書記番號籤數配賦方調理ノ都合有之ニ付過ル十二年當省甲第七拾壹號布達五拾圓以下ノ證書ヲ五百圓證書ト交換願出ノ儀來ル六月一日ヨリ右抽籤執行濟マテノ間停止ス因テハ五月三十一日迄ニ各管廳ニ於テ交換願受付タル分翌六月一日中ニ當省ヘ請求書差立ヘシ

但利子金下ケ渡混淆セサル爲メ本月一日ヨリ五月二十八日マテハ證書ノ讓渡賣渡等ノ届出見合
期限内ト雖モ本文交換願出不苦候條管廳於テハ過ル十二年當省乙第三拾壹號達ノ如ク取計フヘ
シ

右告示候事

○第四十七號 (四月十八日)

(本文ハ京都府下藤澤吉太郎所有起業公債證書發見ノ件略ス)

○第四十八號 (四月二十二日)

公債證書所有者其所有ノ公債證書ヲ亡失シタルハ明治八年五月第九拾五號布告新舊公債證書發行
條例第九條第一節第十條第一節ニ據リ届出ツヘキノ處公債證書亡失ニ關スル告示ハ急速ヲ要スル
モノニ付自今他管廳所轄ノ證書ト雖モ左ノ場合ニ於テハ其亡失地ノ管廳ヘ直ニ届出ルヲ得
轉籍寄留ノ爲メ他ノ管下ヘ携帶其地管廳制印又ハ押印未済ノモノヲ亡失シタル時
自己ノ都合ニ依リ公債證書ヲ他管下ヘ携帶又ハ他管下ノモノヘ質入若シクハ預ケタル等ノモノ
ヲ亡失シタル時
他管下ノ人民ニシテ旅行滞在中其地管廳所轄ノ公債證書ヲ讓受買受等ヲ爲シ猶旅中ノ故ヲ以テ
本籍管廳制印又ハ押印未済ノモノヲ亡失シタル時
右告示候事

○第四十九號 (四月二十二日)

(本文ハ東京府下廣部清兵衛記名金祿公債證書紛失ノ件略ス)

○第五十號 (四月二十二日)

(本文ハ茨城縣土族池田泰次記名金祿公債證書發見ノ件略ス)

二十一年勅令第七
十三號ニ依リ消滅

○第五十一號 (四月二十三日)

(本文ハ石川縣土族宮田岩吉所有金祿公債證書盜難ノ件略ス)

○第五十二號 (四月二十九日)

一紙幣三百四拾六萬七千五百七拾八圓八拾錢也

右ハ減價方法ニ據リ支消セシ紙幣並損傷紙幣ノ合計ニシテ本月十六日ヨリ同二十三日マテ當省印
刷局構内ニ於テ會計検査院官吏立會燒棄候條此旨告示候事

○第五十三號 (四月三十日)

(本文ハ滋賀縣土族松本泰順所有起業公債證書發見ノ件略ス)

○第五十四號 (五月九日)

(本文ハ愛知縣土族富田茂安外一名記名金祿公債證書發見ノ件略ス)

○第五十五號 (五月九日)

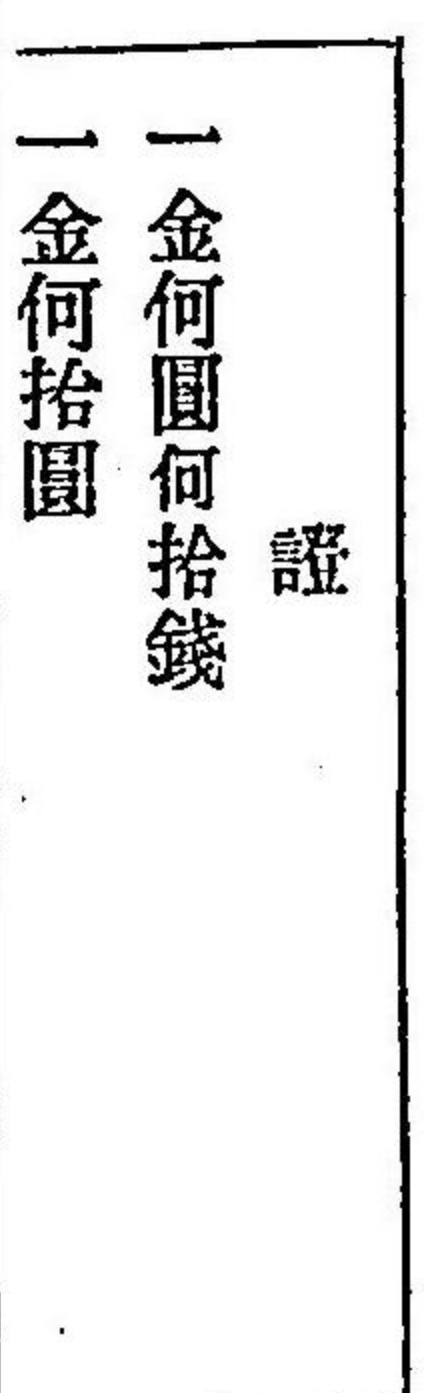
(本文ハ愛媛縣土族宮武フシエ所有秩祿公債證書紛失ノ件略ス)

○第五十六號 (五月十日)

本年五月第拾壹號布告證券印稅規則改正相成候ニ付證書帳簿ヘ印紙貼用ノ様式左之通相定候條此
旨告示候事

金高記載ノ證書印紙貼用様式

同上



一金何百何拾圓

右者、

年月日

何ノ誰印

合金何拾圓何拾錢

右者、

年月日

何ノ誰印

金高記載ナキ證書印紙貼用様式

第一類帳簿印紙貼用様式

證書差出人ノ印

帳簿主ノ印

何證文ノ事

印紙

今般何々、

年月日

何ノ誰印

此帳簿附込期限本年限

紙數何百何拾何葉

年月日

何ノ誰印

第八十一號告示ヲ以テ「本年限」ヲ「何年何月」ト更正

同上

第二類帳簿印紙貼用様式

第一類第二類帳簿附込印紙貼用様式

帳簿主ノ印

帳簿主ノ印

此帳簿附込見積金何千圓

附込期限何年何月迄

紙數何百何拾何葉

年月日

何ノ誰印

此帳簿附込期限本年限

此帳簿附込見積金何千圓

附込期限何年何月迄

紙數何百何拾何葉

年月日

何ノ誰印

○第五十七號 (五月十日)

(本文ハ静岡縣土族高橋六藏所有金祿公債證書發見ノ件略ス)

○第五十八號 (五月十三日)

明治十六年^{十二}第四拾七號布告中山道鐵道公債證書條例ニ據リ公債證書ノ内更ニ額面五百萬圓ヲ發行シ其手續左ノ通相定ム

中山道鐵道公債證書發行手續

第一條 發行公債證書ノ種類ハ大藏省ノ都合ヲ以テ交付スルモノトス

第二條 發行公債證書ノ價格ハ額面金高百圓ニ付金九拾圓トス

第三條 公債證書引受方望ノ者ハ本年六月十日迄ニ其引受ント欲スル證書ノ金高及ヒ價格並ニ其住所氏名ヲ記シ日本銀行本支店又ハ代理店へ申込ムヘシ

但代理店ハ日本銀行ヨリ廣告セシムヘシ

第四條 公債證書引受方申込ムモノハ證書額面金高百圓ニ付金拾圓宛保證金トシテ其申込ヘキ店へ拂込ムヘシ

第五條 日本銀行本支店又ハ代理店ニ於テハ公債證書引受方申込人ヨリ保證金拂込ミアルキハ受取證書ヲ渡スヘシ但保證金請取證書ハ賣買スルヲ得ス

第六條 大藏省ニ於テハ本年七月十日マテニ各申込人へ渡スヘキ證書ノ高ヲ定メ日本銀行ヨリ通知セシムルニ付其引受高ニ對スル金額ノ内保證金ヲ引去リタル跡金ハ第一回ハ同七月三十日迄

第二回ハ同八月三十日迄ニ半額宛ヲ拂込ムヘシ但第二回ノ分ヲ第一回ニ一時ニ拂入ルモ妨ナキモノトス

第七條 日本銀行本支店又ハ代理店ニ於テハ前條ノ拂込アルキハ假證書ヲ作り保證金受取證書及

ヒ現金ト引換ニ之ヲ渡スヘシ此證書ハ賣買スルヲ許サス但官府並日本銀行へ抵當ニ差入ルヲ得

第八條 本證書ハ追テ日本銀行ヨリ假證書ト引換ニ各引受申込人へ交付セシムルモノトス

第九條 第六條ノ拂込金ハ期日迄ニ其申込店へ出金セサルキハ第四條ノ保證金及ヒ第一回拂込金

ハ當人ノ損失ニ歸セシメテ返與セサルモノトス

第十條 若シ保證金受取證書又ハ假證書ヲ亡失セシモノアラハ其證書ノ番記號及ヒ所持人ノ住所氏名等ヲ記シ其申込タル店へ速ニ報知スヘシ

第十一條 日本銀行本支店及ヒ代理店ニ於テ本人ニ就キ保證金受取證書又ハ假證書亡失ノ手續ヲ

證明セシメ且兩人以上ノ證印アル證書ヲ以テ其事由ヲ保證セシメテ代リ證書ヲ相渡スヘシ但舊

證書ハ無効ノ旨新聞紙等ニテ世上へ廣告スヘシ

第十二條 保證金及ヒ拂込ノ金高ニ對スル利子ハ年七分ノ割ヲ以テ其拂込ノ日ニ從ヒ各月十五日

前後ヲ以テ區別シ十五日以前ナレハ其下半年分ヨリ十六日以後ナレハ其翌月分ヨリ拂渡スモノトス

第十三條 保證金及ヒ跡金ノ利子公債證書付屬利札額^{年分}ニ滿タサル利金ハ本證書交付ノ節拂渡スルモノトス

右告示候事

○第五十九號 (五月十六日)

(本文ハ滋賀縣下飛田安左衛門所有起業公債證書發見ノ件略ス)

○第六十號 (五月十六日)

(本文ハ京都府下大浦八重所有金祿公債證書所在不分明ノ件略ス)

- 第六十一號 (五月二十日)
(本文ハ滋賀縣下飛田安左衛門所有起業公債證書發見ノ件略ス)
- 第六十二號 (五月二十一日)
(本文ハ鹿兒島縣土族梶原恒右衛門所有金祿公債證書盜難ノ件略ス)
- 第六十三號 (五月二十三日)
一紙幣三百貳拾七萬八千五百圓也
右ハ減價方法及金札引換公債證書代トシテ支消セシ紙幣並損傷紙幣ノ合計ニシテ本月九日ヨリ同十七日マテ當省印刷局構内ニ於テ會計検査院官吏立會燒棄候條此旨告示候事
- 第六十四號 (五月二十四日)
(本文ハ滋賀縣下飛田安左衛門所有起業公債證書發見ノ件略ス)
- 第六十五號 (五月二十九日)
(本文ハ大阪府下増田七太郎所有起業公債證書發見ノ件略ス)
- 第六十六號 (五月三十一日)
(本文ハ岐阜縣土族服部辰次郎所有起業公債證書盜難ノ件略ス)
- 第六十七號 (六月三日)
(本文ハ愛知縣土族成瀬正直所有金祿公債證書發見ノ件略ス)
- 第六十八號 (六月三日)
(本文ハ愛知縣土族渡邊忠正所有金祿公債證書遺失ノ件略ス)
- 第六十九號 (六月六日)
(本文ハ鹿兒島縣土族梶原恒右衛門所有金祿公債證書發見ノ件略ス)

十九年大藏省第三
十一號告示第二十
十二年同告示第三
十一號告示第四
十一號告示第六
十七號告示

- 第七十號 (六月七日)
島根縣下松江第七十九國立銀行ノ義本年六月二日ヨリ大阪府下東區本町三丁目ニ番地ヲ本店トシ島根縣下松江南田町貳番地ヲ支店トス此旨告示候事
- 第七十一號 (六月十日)
(本文ハ滋賀縣土族堀新一所有金祿公債證書盜難ノ件略ス)
- 第七十二號 (六月十二日)
(本文ハ愛知縣土族吉田エイ所有金祿公債證書發見ノ件略ス)
- 第七十三號 (六月十二日)
(本文ハ山口縣土族佐々木芳坪外一名同縣下中村清治所有金祿公債證書新公債證書紛失ノ件略ス)
- 第七十四號 (六月十二日)
(本文ハ福島縣下渡邊彌右衛門所有起業公債證書燒失ノ件略ス)
- 第七十五號 (六月十八日)
當座預金引出小切手押印出願及納稅手續左之通相定候條此旨告示候也
一當座預金引出小切手ニ稅印押捺ヲ請フトキハ其枚數ヲ詳記セル書面ハ小切手ヲ添ヘ主稅局ヘ差出スヘシ
一主稅局ニ於テハ押印濟ノ上其枚數ヲ願人ヘ相達シ願人ハ此枚數ニ對スル稅金ニ左ノ雜形之通ナル預ケ證書ヲ添ヘ東京國庫金取扱所ニ差出該證書ニ稅金預リ濟證印ヲ受ケ小切手引換ニ同局ヘ上納スヘシ

小切手押印稅

一金何程
右現金何月何日東京國庫金取扱所へ相預ケ
上納候也
年 月 日
何銀行
又何ノ誰

- 第七十六號 (六月十八日)
(本文ハ滋賀縣下小關文右衛門所有起業公債證書盜難ノ件略ス)
- 第七十七號 (六月二十日)
(本文ハ福井縣土族島津久平外一名同縣下塚谷ツキ所有金祿公債證書發見ノ件略ス)
- 第七十八號 (六月二十一日)
(本文ハ福井縣土族南部金次郎所有金祿公債證書發見ノ件略ス)
- 第七十九號 (六月二十六日)
(本文ハ滋賀縣土族村岡竹次郎兵庫縣土族飯島道次郎京都府下大浦八重所有金祿公債證書起業公債證書發見ノ件略ス)
- 第八十號 (六月二十八日)
本年^五當省第五拾八號告示中山道鐵道公債證書發行額面五百萬圓ノ處右へ額面五百萬圓ヲ増加シ都合額面壹千萬圓ノ發行トス
右告示候事
- 第八十一號 (六月三十日)
當省本年^五第五拾六號告示帳簿印紙貼用様式中(本年限)トアルヲ(何年何月ヨリ何年)ト更正ス此

旨告示候事

- 第八十二號 (六月三十日)
(本文ハ京都府下平木^シノ所有起業公債證書落失ノ件略ス)
- 第八十三號 (六月三十日)
(本文ハ茨城縣土族莊司邦忠所有金祿公債證書所在不分明ノ件略ス)
- 第八十四號 (七月一日 内務卿連署)
本年兩省告示第壹號ヲ以テ備荒儲蓄金十七年度分配額告示候處先般三重縣下伊勢國桑名郡金廻江内油島新田三ヶ村岐阜縣へ分割相成候ニ付同年度配付額ノ内左之通更正候條此旨告示候事
備荒儲蓄補助金更正高

一金三萬千四百拾貳圓	三 重 縣	
内 金壹萬五千五百七拾壹圓	十七年七月渡ノ分	
内 金壹萬二千六百拾貳圓	十八年一月渡ノ分	岐 阜 縣
内 金壹萬五千五百三拾壹圓	十七年七月渡ノ分	
内 金壹萬二千五百三拾壹圓	十八年一月渡ノ分	

- 第八十五號 (七月二日)
明治十六年^{十二}第四拾七號布告中山道鐵道公債證書千圓五百圓百圓三種ノ見本各府縣廳並ニ日本銀行本支店並ニ各代理店等へ下渡置候條此旨告示候事
- 第八十六號 (七月四日)
(本文ハ山口縣下柳澤啓治所有金祿公債證書遺失ノ件略ス)
- 第八十七號 (七月四日)
(本文ハ廣島縣下林利三郎所有舊公債證書所在不分明ノ件略ス)

- 第八十八號 (七月五日)
(本文ハ京都府土族北村保春所有起業公債證書發見ノ件略ス)
- 第八十九號 (七月九日)
(本文ハ兵庫縣土族飯島道次郎所有起業公債證書發見ノ件略ス)
- 第九十號 (七月十四日)
(本文ハ東京府土族伊庭明次郎所有金祿公債證書發見ノ件略ス)
- 第九十一號 (七月十四日)
(本文ハ愛知縣土族二杯幾三郎所有金祿公債證書所在不明ノ件略ス)
- 第九十二號 (七月十四日)
(本文ハ滋賀縣下飛田安左衛門所有起業公債證書發見ノ件略ス)
- 第九十三號 (七月二十五日)
(本文ハ岐阜縣下大橋榮七所有金祿公債證書所在不明ノ件略ス)
- 第九十四號 (七月二十八日)
今般第拾壹號布告ヲ以テ證券印稅規則改正相成本年七月一日以前押印済ノ小切手ヲ其儘使用スル
ハ不苦ト雖モ右用紙へ改正稅印押捺ヲ乞フモノハ該稅金ヲ更ニ上納セシメ舊押印ハ消却シ其稅額
ハ下戻スヘシ
右告示候事
- 第九十五號 (七月二十九日)
(本文ハ滋賀縣下山元治三郎外一名同縣土族青木準助京都府下大浦八重所有起業金祿公債證書
發見ノ件略ス)

- 第九十六號 (八月六日)
(本文ハ京都府土族安倍季頼外一名所有金祿公債證書所在不明ノ件略ス)
- 第九十七號 (八月六日)
(本文ハ兵庫縣土族飯島道次郎所有起業公債證書發見ノ件略ス)
- 第九十八號 (八月八日)
(本文ハ埼玉縣下新井文四郎所有新公債證書紛失ノ件略ス)
- 第九十九號 (八月十二日)
(本文ハ滋賀縣下村木久兵衛外一名所有金祿起業公債證書發見ノ件略ス)
- 第百號 (八月十五日)
一紙幣三百三萬九千三百圓也
右ハ減價方法及ヒ金札引換公債證書代トシテ支消セシ紙幣並ニ損傷紙幣ノ合計ニシテ本月四日
ヨリ同八日マテ當省印刷局構内ニ於テ會計検査院官吏立會燒棄セリ
右告示候事
- 第百一號 (八月十八日)
(本文ハ愛知縣土族吉田鍊太郎所有金祿公債證書所在不明ノ件略ス)
- 第百二號 (八月十八日)
(本文ハ島根縣土族山田寛所有金祿起業公債證書盜難ノ件略ス)
- 第百三號 (八月二十日)
(本文ハ滋賀縣下山本仁助所有起業公債證書發見ノ件略ス)
- 第百四號 (八月二十六日)

○第五百五號 (九月三日)
(本文ハ石川縣土族岩田豐朔所有金祿公債證書紛失ノ件略ス)

○第五百六號 (九月五日)
(本文ハ岐阜縣下大橋榮七所有金祿公債證書發見ノ件略ス)

○第五百七號 (九月五日)
(本文ハ島根縣土族山田寛所有金祿公債證書發見ノ件略ス)

○第五百八號 (九月八日)
(本文ハ山口縣土族有馬義祐所有金祿公債證書盜難ノ件略ス)

○第五百九號 (九月十日)
(本文ハ滋賀縣下大覺寺村所有舊公債證書所在不分明高知縣土族岩崎久彌所有金祿公債證書紛失ノ件略ス)

○第六十號 (九月十二日)
(本文ハ告第三十號告示中起業公債證書番號取消滋賀縣下飛田安左衛門所有起業公債證書所在不分明ノ件略ス)

○第六十一號 (九月十二日)
(本文ハ愛知縣土族林邦政所有金祿公債證書盜難ノ件略ス)

○第六十二號 (九月十五日)
(本文ハ愛知縣下山科與左衛門所有起業公債證書發見ノ件略ス)

○第六十三號 (九月十五日)
金祿公債證書ノ元金償還トシテ左ノ金額ヲ以テ來ル十一月中抽籤執行ス
但當籤證書ノ種類記號番號金高等確定ノ上ハ速ニ告示スヘシ

一金三百萬四千七百圓

該抽籤配賦計算ノ都合ニヨリ總籤數若干ノ内尾籤壹本ハ金員不同ナリ若シ尾籤ニ當リタル節ハ本行金額聊増額アルヘシ

右告示候事

○第六十三號 (九月十八日)

(本文ハ東京府土族伊庭明次郎所有金祿公債證書發見ノ件無効ノ件略ス)

○第六十四號 (九月十八日)

(本文ハ廣島縣下木村雄藏所有金祿公債證書燒失ノ件略ス)

○第六十五號 (九月二十二日)

(本文ハ滋賀縣下山田紋左衛門所有起業公債證書盜難ノ件略ス)

○第六十六號 (九月二十七日)

(本文ハ群馬縣土族渡邊助七所有金祿公債證書所在不分明ノ件略ス)

○第六十七號 (九月二十七日)

(本文ハ兵庫縣土族飯島道次郎所有起業公債證書發見ノ件略ス)

○第六十八號 (十月七日)

(本文ハ山口縣土族内藤恒右衛門所有金祿公債證書所在不分明ノ件略ス)

○第六十九號 (十月八日)

(本文ハ滋賀縣土族村松直成京都府土族福島三衛福岡縣下荒卷格所有金祿起業公債證書發見ノ件略ス)

○第七十號 (十月十五日)

○第百二十一號 (十月十九日)
(本文ハ鹿兒島縣土族有馬助之進外一名所有金祿公債證書盜難ノ件略ス)

○第百二十二號 (十月二十三日)
(本文ハ愛知縣土族水谷卯助所有金祿公債證書所在不分明ノ件略ス)

○第百二十三號 (十月二十四日)
(本文ハ高知縣土族野村正秀外一名記名金祿公債證書盜難ノ件略ス)

○第百二十四號 (十月二十四日)
(本文ハ福井縣土族增田新所有金祿公債證書紛失ノ件略ス)

○第百二十五號 (十月二十八日)
(本文ハ東京府土族摺子昌明所有金祿公債證書遺失ノ件略ス)

○第百二十六號 (十一月六日)
(本文ハ静岡縣土族永石光吉郎滋賀縣土族鈴木貫一所有金祿公債證書所在不分明並遺失ノ件略ス)

○第百二十七號 (十一月六日)
本年第貳拾四號布告大藏省證券條例ニ依リテ發行スル該證券ノ見本壹萬圓券ノ一種各府縣廳並ニ日本銀行本支店へ下渡ス
但五千圓千圓五百圓百圓ハ券面各所著色ノ異ナルノミニ付別段下渡ヲ爲サス

○第百二十八號 (十一月八日)
右告示候事

○第百二十九號 (十一月十日)
(本文ハ滋賀縣下木本利兵衛所有新公債證書發見ノ件略ス)

○第百三十號 (十一月十日 内務卿通告)
十五年度備荒儲蓄金出納精算報告書別冊之通候也

一紙幣三百貳萬八千五百圓

右ハ減價方法及金札引換公債證書代トシテ支消セシ紙幣並ニ損傷紙幣ノ合計ニシテ十月二十七日ヨリ同二十一日マテ當省印刷局構内ニ於テ會計検査院官吏立會燒棄セリ

右告示候事

○第百二十九號 (十一月十日)
(本文ハ滋賀縣下木本利兵衛所有新公債證書發見ノ件略ス)

○第百三十號 (十一月十日 内務卿通告)
十五年度備荒儲蓄金出納精算報告書別冊之通候也

右告示候事

(別冊)

第三回備荒儲蓄金精算報告說明

一 備荒儲蓄法規則第十條ニ據リ本期即チ明治十五年七月ヨリ同十六年六月ニ至ル一週年度全國儲蓄金出納ノ精算ヲ示スモノニシテ之レヲ第三回ノ報告トス

一 中央儲蓄金及府縣儲蓄金ノ出納精算内譯高ハ逐次左表ニ列舉シテ其詳細ヲ識ルニ足ルモ今茲ニ本期收支ノ金額ヲ略叙セハ左ノ如シ

一 中央儲蓄金ハ第二回即チ十四年度末尾ノ越高百七拾四萬八千貳百四拾八圓拾三錢四厘本期ニ於テ受入シモノ三拾萬圓併テ貳百四萬八千貳百四拾八圓拾三錢四厘此内本期ニ於テ支出セシモノ五百五拾貳圓八拾九錢六厘ヲ扣除スレハ本期末尾ノ有高米穀代價公債證ハ貳百四萬七千六百九拾五圓貳拾三錢八厘ナリ此内譯現金九拾四萬九千五百六拾壹圓貳拾七錢五厘米穀代價貳拾九萬八千三百三拾三圓九拾六錢三厘此石數二萬六千五百五拾九石九升三合公債證書通價八

拾萬圓此額面八拾萬圓ヲ儲藏セリ則チ第一號表ニ掲出スル如シ但シ本行支出金ハ十五年六月金三分以上支出シタル其補助金ニシテ之レヲ該縣ヨリ請求スルハ十六年三月ニシテ即チ前年度ノ支給額ニ充ルモノナレバ此補助金ヲ支出シタルハ本年度ニ屬スルヲ以テ茲ニ其理由ヲ掲ス

一 前項本年度以降中央儲蓄金ノ内ヨリ米穀及公債證書ヲ購求セシハ米穀ハ爾來凶荒ノ不慮ニ備ヘ公債證書ハ該儲蓄金ノ漸次増殖ヲ量ルノ主旨ニ出ルモノナリ

一 府縣備荒儲蓄金前年度越前高野四拾八萬三千七百八拾壹圓六拾四錢九厘但現金公債證書通價本期ニ於テ收入高野七萬九千八百貳拾壹圓拾錢三厘併テ四百五拾六萬三千六百貳圓七拾五錢貳厘此内全ク支出ニ係ルモノ三拾貳萬九千七百七拾五圓七拾六錢七厘ヲ扣除スレハ本期末尾ノ在高ハ四百貳拾三萬四千四百貳拾六圓九拾八錢五厘ナリ則チ第二號表ニ掲出スル如シ

一 前項本期收入高野七萬九千八百貳拾壹圓拾錢三厘之レヲ前年度收入高野九拾四萬四千五百五拾圓六拾八錢ニ比スレハ三萬五千六百七拾圓四拾貳錢三厘ノ増加ナリ此増加セシモノヲ類別スレハ公債證書利子ニ於テ拾貳萬六千六百圓六錢六厘預ケ金利子ニ於テ壹萬六千九百拾壹圓七拾三錢九厘其他公債證書賣却益金六千五百貳拾五圓七拾七錢貳厘地租貸與返納金ニ於テ八百拾貳圓拾四錢貳厘增加スト雖モ公債金及中央補助金等ニテ壹萬五千七百七拾九圓貳拾九錢六厘減少スルアリテ差引前記ノ増加ニ至レリ

又本期支出高野三拾貳萬九千七百七拾五圓七拾六錢七厘之レヲ前年度ノ支出高野三拾萬九百七拾七圓貳拾六錢壹厘ニ比スレハ貳萬八千九百九拾八圓五拾錢六厘ノ増加ナリ此増加セシモノヲ類別スレハ罹災救助ニ於テ貳萬九千七百九拾六圓九拾六錢四厘倉庫建築修繕費ニ於テ五千貳拾四圓壹錢五厘增加スト雖モ米穀減價及賣却價格損ニ於テ五千九百八拾壹圓七錢三厘諸費ニ於テ六百四拾壹圓四拾錢ヲ減少スルアリテ差引前記ノ増加ニ止レリ則チ第三號表ニ掲出スル如シ

一 現金及公債證書通價並ニ米穀代價ヲ別ツテ其出納ヲ左ニ示ス

一 現金前年度未尾ノ越高六拾七萬六千貳百貳拾貳圓四拾五錢七厘ニシテ本期於テ國庫ヨリ配付セラル、モノ九拾萬圓地方ニ於テ公債セルモノ九拾壹萬四千四百九拾壹圓七拾錢貳厘但此公債セルヲ以テ配付金額ニ比スレハ公債金ノ超過其他公債證書利子預ケ金利子及公債證書賣却當簽益金等ヲ併テ貳百七拾五萬六千四百四拾三圓五拾六錢ナリ則チ第四號表ニ掲出スル如シ

又本期ニ於テ支出ニ係ルモノヲ類別スレハ罹災ノ爲メニ賑給セシモノ三拾萬七千五百七拾貳圓四拾錢四厘外ニ米穀六拾三石九升此代價米穀賣却價格損三千八百四拾六圓四拾五錢四厘倉庫建築修繕費五千貳拾四圓壹錢五厘米穀貯蓄ニ係ル諸費但敷敷料及雜費給壹萬九千九百六拾七圓貳拾錢六厘其他公債證書買入代價但第七號表ニ掲ク百三拾三萬七百四拾貳圓貳拾七錢四厘米穀買入代價但第八號表ニ掲ク貳拾貳萬貳千七百四拾七圓五拾八錢四厘ヲ扣除スレハ殘高八拾七萬四千四百四拾三圓六拾錢三厘ナリ此處ニ公債證書賣却及當簽原價但第七號表ニ掲ク四萬八百六拾四圓六拾七錢三厘米穀賣却原價但第八號表ニ掲ク壹萬千六百九拾四錢九厘ヲ同上殘高ニ加算スレハ本期末尾ノ現金在高ハ九拾貳萬六千六百拾五圓貳拾錢五厘ナリ則チ第五號表ニ掲出スル如シ

一 前項ニ示セル罹災ノ爲賑給セシ其被害ノ種別及金額内譯ハ則チ第六號表ニ掲出スル如シ

一 公債證書前年度越高ハ額面貳百貳拾萬六千六百四拾五圓此通價百六拾貳萬五千六百三拾五圓拾九錢三厘本期ニ於テ購入シタルモノ額面百七拾貳萬四千九百三拾五圓此通價百三拾三萬七百四拾貳圓貳拾七錢四厘ナリ右ノ内賣却セシモノ五萬六百五拾圓此原價三萬四千九百五圓六拾壹錢五厘當簽八千五百拾圓此原價五千九百五拾九圓五錢八厘ヲ扣除スレハ本期末尾ノ殘高三百八拾七萬貳千八百八拾圓此通價貳百九拾壹萬五千五百拾貳圓七拾九錢四厘ナリ則チ第七號表ニ掲出スル如シ

一 米穀前年度越高三萬三千七百貳拾七石壹斗五升三合此代價拾八萬千九百貳拾三圓九拾九錢九厘本期ニ於テ買入レタル石高四萬八千六百五拾石八斗六升貳合此代價貳拾貳萬貳千七百四拾七圓五拾八錢四厘此内賣却セシモノ貳千拾三石貳斗六升六合此原價壹萬千六百圓九拾四錢九厘缺減米七拾三石四斗四升三合此原價四百圓貳拾八錢四厘罹災救助ニ支給セシモノ六拾三石九升此原價三百六拾五圓三拾八錢四厘ヲ扣除スレハ本期末尾ノ殘高米穀八萬貳百貳拾八石貳斗壹升六合此代價三拾九萬貳千七百九拾八圓九拾六錢六厘ナリ則チ第八號表ニ掲出スル如シ石川縣ヨリ富山縣ヘ分割高ハ石川縣現金在高七萬千拾八圓九拾八錢三厘ノ内三萬七千八拾四圓七拾五錢八厘公債證書殘額面七萬九千六百六拾圓此通價五萬六千八百九拾五圓貳拾錢右ノ内額面四萬千五百九拾五圓此通價貳萬九千七百八圓九拾九錢壹厘ナリ因テ后期ニ於テ富山縣越高ノ欄内ヘ挿入スルモノトス

第壹號

十五年度中央儲蓄金出納表

所 在	前年度越 高	入 支	出 發	額
大 藏 省	一七四八、四四八 ^四	三〇〇〇、〇〇〇 ^四	五五二、八九九 ^四	二、〇四七、六九五 ^四
府 縣	二、四八三、七七一 ^四	二、〇七九、八二二 ^四	三、三九一、七五七 ^四	四、二三四、四二六 ^四
				六、九八五、九一五 ^四

殘額内譯表

公債證書	米 穀		現 金
	通 價	代 價	
額 面	八〇〇、〇〇〇	二九八、一三三	九四九、五六一 ^位
通 價	八〇〇、〇〇〇	九六三	二七五
	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇

第貳號

十五年度備荒儲蓄金出納統計表

所 在	前年度越 高	入 支	出 發	額
府 縣	二、四八三、七七一 ^四	二、〇七九、八二二 ^四	三、三九一、七五七 ^四	四、二三四、四二六 ^四
				六、九八五、九一五 ^四

第參號

明治十四兩年度收支増減比較表

科 目	本 年 度		前 年 度		増 減
	額	比	額	比	
配 付 金	九〇〇、〇〇〇 ^四	〇	九〇〇、〇〇〇 ^四	〇	〇 ^四
中央補助金	〇	〇	五五二、八九九 ^四	〇	五五二、八九九 ^四
公 儲 金	九一四、四九二 ^四	〇	九一六、五七三 ^四	〇	二、〇八一、六四六 ^四
救荒貯蓄補充	〇	〇	二四三、五五九	〇	二四三、五五九
前年度公債	〇	〇	九五六、六一四	〇	九五六、六一四
金欠額補充	二一九〇	〇	九三九、五五七 ^四	〇	九三五、四二四
公債証券利子	三三〇、二五五 ^四	〇	三三〇、二五五 ^四	〇	〇
預ケ金利子	三三〇、〇六二 ^四	〇	一八〇、九四四 ^四	〇	一六九、一七三 ^四
公債証券賣却	六八八、一二七	〇	二九三、三五五	〇	六五二、七七三
及當銀益金	〇	〇	二九三、三五五	〇	〇
米穀賣却益金	〇	〇	二九三、三五五	〇	〇
地租貸與返納金	八二、八〇八	〇	一六六	〇	八二、六四二
					六九五

科 目	支 出		比 較
	本 年 度	前 年 度	
雜 收	二〇七九八二二〇三	一九四四一五〇六八〇	一五〇八四九七一九
合 計	二〇七九八二二〇三	一九四四一五〇六八〇	一五〇八四九七一九
糧 食	三〇七九三七八八	二七八一四〇八三四	二九七九六九六四
小 屋 掛 料	五六七一八五三七	四九八七〇〇八三	六八四四四五四
農 具 料	一四四三六七四六	一三二六一六五六一	一一七五〇八八五
種 穀 料	六五九〇五三六三	七二七五四一五六	〇
地 租 補 助	一四八〇四七〇〇	一七〇九六一一五	〇
地 租 貸 與	二〇九七六五二	七九二二四	一三、一五六一八
米 穀 賣 却 報 償	二四〇四三七九〇	五、〇二一九五	一九〇二二八〇五
倉 庫 修 繕 費	四二四六七六	一〇、二七七一	〇
諸 費	一、九六七三三	二、六〇六三六	五、九八一〇七三
合 計	三三、一七五七六	三〇、〇九七三六	三、〇七八四〇

第四號

十五年度備荒儲蓄現金收入內譯表

府縣名 前年度越高配 付 金 公 儲 金 前年度公儲 金 欠額補充 公債證券利子 預ヶ金利子 及公債證券金 賦 返租 納貸 雜 收 合 計

府縣名	前年度越高配	付 金	公 儲	金 前年度公儲	金 欠額補充	公債證券利子	預ヶ金利子	及公債證券金	賦 返租	納貸	雜 收	合 計
東京府	二〇〇五九三三	五八〇三三三	五八〇三三三	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	一五九九三六〇〇
京都府	九八四三三〇	七〇三三三三	七〇三三三三	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	一六七一三九五三
大阪府	二二二二二二	二二二二二二	二二二二二二	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	九九九七四〇七
神奈川縣	七〇三五八八	四九六一八八	四九六一八八	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	六〇四二二〇一九
兵庫縣	五八三五八三	四四六七三三	四四六七三三	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	一〇九四〇一三九九
長崎縣	一七四八四三	二六二六九九	二六二六九九	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	七九七九五七二
新潟縣	一八六五六一	三三三七七七	三三三七七七	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	九八五六六四三七
埼玉縣	二五五三三三	三、四四七〇〇〇	三、四四七〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	一〇〇九三九九二七
群馬縣	二七、一五四六八七	一、六七七三三	一、六七七三三	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	六八七二九二九七
千葉縣	三、八八〇八七二九	二、七〇〇〇〇〇	二、七〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	一〇三三九七二九二七
茨城縣	四七、一六二二九三	二、四一三三〇〇〇	二、四一三三〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	一〇一八一六四九
栃木縣	二、三三三三三	一、六六八七〇〇〇	一、六六八七〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	五九九九六九五七
三重縣	一、二八二六四五	三、一三五〇〇〇〇	三、一三五〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	七五八五三四三九
愛知縣	四〇、三三三三	三、八八一八〇〇〇	三、八八一八〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	一三〇、九八八五二六
靜岡縣	二、一〇〇二四六	二、五八三三〇〇〇	二、五八三三〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	八〇四〇五四三
山梨縣	七、三三三三	九〇六五〇〇〇	九〇六五〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	二七、四七七七四
滋賀縣	二、五二五〇六〇	二、六二八六〇〇〇	二、六二八六〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	八七、三五八三六三

第七號

十五年度備荒儲蓄公債證書出納內譯表

府縣名	前年度越		入	却	當	銀	殘	額
	高	購						
東京府	一七五,四〇〇	一九二,四五〇	〇	〇	〇	〇	三六七,九〇〇	四
東京府 區部	一四八,八〇〇	一八五,五〇〇	〇	〇	〇	〇	三三四,三〇〇	〇
東京府 郡部	二六,六〇〇	六,九五〇	〇	〇	〇	〇	三,六〇〇	〇
京都府	四一三,三〇〇	四九,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	四六二,三〇〇	〇
京都府 區部	三〇,九〇〇	四,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	三六,九〇〇	〇
京都府 郡部	三八二,四〇〇	四五,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	四二五,四〇〇	〇
大阪府	四七二,七〇〇	四一,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	五一三,七〇〇	〇
大阪府 區部	四七二,七〇〇	四一,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	五一三,七〇〇	〇
大阪府 郡部	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
神奈川縣	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	二,〇〇〇,〇〇〇	〇
神奈川縣 區部	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	二,〇〇〇,〇〇〇	〇
神奈川縣 郡部	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
兵庫縣	一六八,三〇〇	七六,九九〇	〇	〇	〇	〇	二四五,二九〇	〇
兵庫縣 區部	一六八,三〇〇	七六,九九〇	〇	〇	〇	〇	二四五,二九〇	〇
兵庫縣 郡部	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
長崎縣	四九,九〇〇	一〇,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	五九九,九〇〇	〇
長崎縣 區部	四九,九〇〇	一〇,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	五九九,九〇〇	〇
長崎縣 郡部	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
新潟縣	九三,五〇〇	一三,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	一〇六,五〇〇	〇
新潟縣 區部	九三,五〇〇	一三,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	一〇六,五〇〇	〇
新潟縣 郡部	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
埼玉縣	六四,九〇〇	一八,一〇〇	〇	〇	〇	〇	八三,〇〇〇	〇
埼玉縣 區部	六四,九〇〇	一八,一〇〇	〇	〇	〇	〇	八三,〇〇〇	〇
埼玉縣 郡部	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
群馬縣	四四,〇〇〇	二九,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	七三,〇〇〇	〇
群馬縣 區部	四四,〇〇〇	二九,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	七三,〇〇〇	〇
群馬縣 郡部	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
千葉縣	三三,〇〇〇	一四,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	四七,〇〇〇	〇
千葉縣 區部	三三,〇〇〇	一四,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	四七,〇〇〇	〇
千葉縣 郡部	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
茨城縣	三三,〇〇〇	一四,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	四七,〇〇〇	〇
茨城縣 區部	三三,〇〇〇	一四,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	四七,〇〇〇	〇
茨城縣 郡部	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇

栃木縣	一〇,〇〇〇	二,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	一二,〇〇〇	〇
三重縣	八,〇〇〇	一,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	九,〇〇〇	〇
愛知縣	一〇,〇〇〇	二,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	一二,〇〇〇	〇
靜岡縣	一〇,〇〇〇	二,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	一二,〇〇〇	〇
山梨縣	一〇,〇〇〇	二,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	一二,〇〇〇	〇
滋賀縣	一〇,〇〇〇	二,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	一二,〇〇〇	〇
岐阜縣	一〇,〇〇〇	二,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	一二,〇〇〇	〇
長野縣	一〇,〇〇〇	二,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	一二,〇〇〇	〇
福島縣	一〇,〇〇〇	二,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	一二,〇〇〇	〇
宮城縣	一〇,〇〇〇	二,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	一二,〇〇〇	〇
岩手縣	一〇,〇〇〇	二,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	一二,〇〇〇	〇
青森縣	一〇,〇〇〇	二,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	一二,〇〇〇	〇
秋田縣	一〇,〇〇〇	二,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	一二,〇〇〇	〇
山形縣	一〇,〇〇〇	二,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	一二,〇〇〇	〇
石川縣	一〇,〇〇〇	二,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	一二,〇〇〇	〇
福井縣	一〇,〇〇〇	二,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	一二,〇〇〇	〇
島根縣	一〇,〇〇〇	二,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	一二,〇〇〇	〇
鳥取縣	一〇,〇〇〇	二,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	一二,〇〇〇	〇
岡山縣	一〇,〇〇〇	二,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	一二,〇〇〇	〇

府縣名	石高	前年度越高	購入	賣却	缺減	罹災救助	殘額
廣島縣	七,九四〇,〇〇〇	七,九四〇,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	八,八五〇,〇〇〇
山口縣	六,二八〇,〇〇〇	六,二八〇,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	六,二八〇,〇〇〇
和歌山縣	一,九八〇,〇〇〇	一,九八〇,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	一,九八〇,〇〇〇
徳島縣	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	一,〇〇〇,〇〇〇
高知縣	九〇〇,〇〇〇	九〇〇,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	九〇〇,〇〇〇
愛媛縣	七〇〇,〇〇〇	七〇〇,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	七〇〇,〇〇〇
福岡縣	八〇〇,〇〇〇	八〇〇,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	八〇〇,〇〇〇
大分縣	六〇〇,〇〇〇	六〇〇,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	六〇〇,〇〇〇
熊本縣	五〇〇,〇〇〇	五〇〇,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	五〇〇,〇〇〇
鹿兒島縣	四〇〇,〇〇〇	四〇〇,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	四〇〇,〇〇〇
總計	二〇,〇〇〇,〇〇〇	二〇,〇〇〇,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	二〇,〇〇〇,〇〇〇

第八號 十五年度備荒儲蓄米穀出納内譯表

府縣名	石高	前年度越高	購入	賣却	缺減	罹災救助	殘額
山梨縣	九,五〇〇,〇〇〇	九,五〇〇,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	九,五〇〇,〇〇〇
靜岡縣	八,〇〇〇,〇〇〇	八,〇〇〇,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	八,〇〇〇,〇〇〇
栃木縣	七,〇〇〇,〇〇〇	七,〇〇〇,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	七,〇〇〇,〇〇〇
大分府	六,〇〇〇,〇〇〇	六,〇〇〇,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	六,〇〇〇,〇〇〇
郡部	五,〇〇〇,〇〇〇	五,〇〇〇,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	五,〇〇〇,〇〇〇
區部	四,〇〇〇,〇〇〇	四,〇〇〇,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	四,〇〇〇,〇〇〇
總計	三〇,〇〇〇,〇〇〇	三〇,〇〇〇,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	三〇,〇〇〇,〇〇〇

府縣名	石高	前年度越高	購入	賣却	缺減	罹災救助	殘額
長野縣	三,二七〇,〇〇〇	三,二七〇,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	三,二七〇,〇〇〇
宮城縣	二,九七〇,〇〇〇	二,九七〇,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	二,九七〇,〇〇〇
岩手縣	二,八〇〇,〇〇〇	二,八〇〇,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	二,八〇〇,〇〇〇
福島縣	二,五〇〇,〇〇〇	二,五〇〇,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	二,五〇〇,〇〇〇
山形縣	二,三〇〇,〇〇〇	二,三〇〇,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	二,三〇〇,〇〇〇
岡山縣	二,一〇〇,〇〇〇	二,一〇〇,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	二,一〇〇,〇〇〇
廣島縣	一,九〇〇,〇〇〇	一,九〇〇,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	一,九〇〇,〇〇〇
山口縣	一,八〇〇,〇〇〇	一,八〇〇,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	一,八〇〇,〇〇〇
愛媛縣	一,七〇〇,〇〇〇	一,七〇〇,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	一,七〇〇,〇〇〇
總計	二〇,〇〇〇,〇〇〇	二〇,〇〇〇,〇〇〇	〇	〇	〇	〇	二〇,〇〇〇,〇〇〇

○第百三十一號 (十一月十七日)

(本文ハ京都府下寺内計之助所有起業公債證書紛失ノ件略ス)

○第百三十二號 (十一月十八日)

(本文ハ福井縣土族永田重所有金祿公債證書所在不分明ノ件略ス)

○第百三十三號 (十一月十九日)

金祿公債證書發行條例ニ據リ本年償還スヘキ元金三百萬四千七百八拾圓内甲號ノ分金拾貳萬六千貳百貳拾圓乙號ノ分金拾萬四百六拾圓丙號ノ分金四拾三萬四千九百四拾圓籤ノ數各貳百四拾六本宛内壹本宛當リ籤丁號ノ分金貳百三拾四萬三千六百六拾圓籤ノ數三拾壹本内八本當リ籤ト定メ目今證書ノ所轄高最多キ東京府へ昨十八日主務ノ官員出張同府下該公債證書所持高多額ナル者拾五名

明治十七年十一月 大藏省 告示 第四百三十一號 第四百三十二號 第四百三十三號

ヲ撰ミ立會トシテ臨席セシメ一同ノ眼前ニ於テ抽籤執行ノ處當リ籤左記ノ通

(當籤記號略ス)

前書立會人ニ於テ其方法ノ公平正實ナルヲ保證ノ上確定候條此旨相心得該記號番號ノ證書所持ノ者ハ速ニ所轄廳ヘ申出ヘク所轄廳ニ於テハ所持人ノ申出ヲ埃タヌ豫テ設備ノ簿冊ニ依據シ該公債證書ノ記號番號種類金高枚數等詳細調査シテ當籤表ヲ製シ元金受取方往復ヲ除ノ外日數十日限り當省ヘ申出ヘシ

但此告示所轄廳ヘ到達以後ハ當籤ノ證書讓渡賣渡等ノ檢印停止候事

右告示候事

○第百三十四號 (十一月二十五日)

金祿公債證書抽籤執行ニ付五拾圓以下ノ證書五百圓證書ト交換願出ノ儀停止ノ旨本年告第四拾六號ヲ以テ及告示置候處今般抽籤執行相濟候ニ付解停候條過ル十二年五月當省甲第七拾壹號布達ノ通相心得交換願出ルヲ得

右告示候事

○第百三十五號 (十一月二十八日)

(本文ハ福井縣下横山總吉所有金祿公債證書紛失ノ件略ス)

○第百三十六號 (十一月二十八日)

(本文ハ京都府下寺内計之助所有起業公債證書發見ノ件略ス)

○第百三十七號 (十二月一日)

明治十六年十一月 第四拾八號布告金札引換無記名公債證書千圓五百圓百圓三種ノ見本各府縣廳并ニ日本銀行本支店及ヒ各代理店等ヘ下渡ス

右告示候事

○第百三十八號 (十二月二日)

一紙幣三百八萬三千八百七圓四拾五錢

右ハ減價方法及ヒ金札引換公債證書代トシテ支消セン紙幣並ニ損傷紙幣ノ合計ニシテ客月二十一日ヨリ同二十七日マテ當省印刷局構内ニ於テ會計檢査院官吏立會燒棄セリ

右告示候事

○第百三十九號 (十二月二日)

(本文ハ諸稅監査員提携印章紛失ノ件略ス)

○第百四十號 (十二月四日)

鎖店國立銀行ノ貸金其他ノ證書中跡引受人ヲシテ左ノ書式ノ裏書又ハ繼書ヲナシ處分爲致候モノハ爾後裏書又ハ繼書ノ記名主之カ債主タルヘシ依テ右證書ニ對スル負債ハ該負債者ヨリ右記名主ニ向ヒ濟方可致者トス

右告示候事

(裏書又ハ繼書書式) 但朱書

表書 欄番ナルハ表書ノニ字 第何國立銀行明治何年何月何日鎖店被申付候ニ付右處分ノ爲メ本證書ハ何欄何區何村何番地何ノ誰ヘ相渡候條明治十七年十二月大藏省第百四拾號告示ニ據リ右何ノ誰ヘ負債濟方可被致候事

年 月 日

第何國立銀行跡引受人

姓 名 印
姓 名 印